はちやま

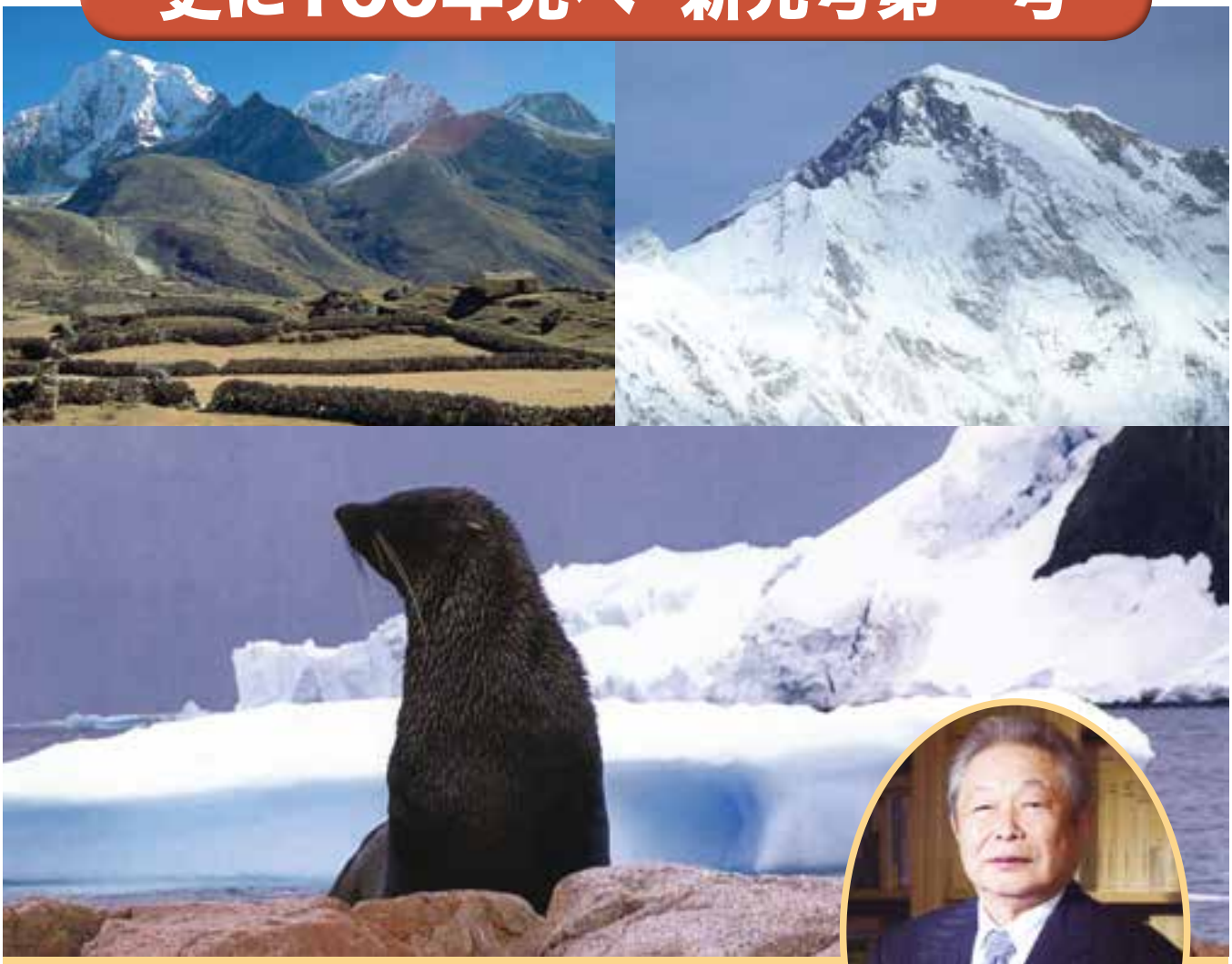
100周年 est1918 都立一商

題字：黒田 保先生

令和元年8月7日第55号

発行所
都立一商同窓会事務局

更に100年先へ　新元号第一号



インタビュー

岩田克夫さん（34期）

税理士法人 昴（すばる） 星　代表社員

同窓会会長就任のご挨拶

一商同窓会　会長　浅野　勝美

1．この度同窓会会長に就任しました、45期の浅野勝美でございます。母校は昨年創立百周年を迎え、記念式典を盛大に挙行できましたことはご同慶の至りでございます。大林誠校長、菊池敏郎前会長を始め関係者の皆様に感謝申しあげます。式典に続いてセルリアンタワー東急ホテルボールルームで行われた祝賀会には小池百合子都知事のご来臨頂き賑々しくとり行われました。このことはNHKニュースや産経新聞でも取り上げられました。一高校の行事にこれ程の態勢で報道されることは大変異例であり、菊池前会長以下のご尽力に敬意を表しますとともに、名門校の凄さを身近に感じたところでございます。あらためて誠にありがとうございました。

長期低迷といわれて久しい商業学校の衰退は、少子化の現在益々激しくなり、天下の一商もこの波にもまれています。このような環境下で百周年の一区切りがついた今、同窓会も組織や運用を再考せざるを得ません。

2．現在の同窓会組織は肥大化し過ぎていますので、身の丈サイズにスモールサイジングせざるを得ない状況です。私は同窓会の主な目的は2つあると考えています。1つは、母校の教育活動の支援。具体的には在校生の教育環境の支援です。他の1つは、卒業した後の同窓生のケアです。従来は、前者の目的が強調され、後者の目的は今一つなおざりにされてきた憾がありました。

関係者のご尽力により一商奨学会がこの4月より公益法人化したことにより、前者の目的は同窓会から分派した公益財団法人一商奨学会が主として担います。これによる恩恵は選ばれた一部の人が受けます。同窓会本体はスモールサイジングした支援事業のみ行ないますが、こちらは一般在校生を対象とします。

後者の目的につきましては、従来等閑視されてきた同窓生に対するケアを厳しい予算からひねり出し、一商に学んで良かったと同窓生が思えるようなケアをしたいと考えています。具体的には、同窓会事務所を開放し、また学校施設の一部開放を学校当局にお願いする所存です。

このため、肥大化した組織を簡素化します。具体的には、役員会員のボランティア精神に依存し過ぎていた従来の運用を改め、活動実費を同窓会が負担するようにし、役員会員の過度な経済的負担を緩和し、誰でも活動し易い環境にする所存です。厳しい予算繰りの中ですので十分とは言えませんが、できるところから始めていく所存です。

3．一商鉢山会（同窓会の愛称）の運営に関しましては、「和」をモットーにしたいと存じます。それを実践してきた団体があります。それは鉢山クラブです。

同クラブは昭和41年1期生以下の錚々たる経済人文化人が創設し、半世紀以上にわたり同窓会の強力な支援団体として活動し、同窓会活動の両輪となっていましたが、残念ながら今春で閉会しました。「鉢山」と共に過ごしてきた私にとりまして、「鉢山」の閉会と同時期に会長のお話があったということは後事を託された気がします。

活動メニューとしましては、従来から続いています春のぶらりウォーキング、秋の東京校歌祭があります。これら事業は今後も従来同様継続して参る所存です。今期からはこれらの外、一商祭への参加と、毎年2月に新年会を実行しようと計画しています。この新年会は同窓会が主催しますが、各期のクラス会・同期会にも開放しますので是非ご利用下さい。通信、連絡等の便宜を図ることができますので、同窓会活動の活性化を図ることができると存じます。今後は同窓会事務所を開放しますので、近くいらしたときには是非お立ち寄り頂きご利用下さい。

まだ現役で時間的な制約がありますが、熱心な副会長以下のご協力を得て微力を尽くす所存です。皆様の絶大なるご支援ご協力をお願い申し上げます。

新会長略歴　浅野国際特許事務所所長。弁理士・特定侵害訴訟代理人。首都大学東京大学院非常勤講師。日本知的財産仲裁センター調停人・仲裁人候補者。中央大学学員会常任幹事。2004年11月黄綬褒章受章。

目次

同窓会会長就任のご挨拶●浅野勝美……2
新たな百年に向けて●大林　誠／体験型授業でビジネス学ぶ……3
退任のご挨拶●菊池敏郎／ご卒業おめでとう（新常任理事・理事）……4
母校一商NOW（職員異動・卒業生進路状況・部活動）／資格取得奨励賞について……5
同期会・クラス会・クラブOBOG会開催／「鉢山クラブ」閉会……6
人物訪問（その5）岩田克夫さん……10
一商奨学会事業／海外研修……14
奨学生だより……16
「一商奨学会」公益財団法人に認定……17
百年の歴史から〝一商文庫〟●鈴木清一……18
東京校歌祭（報告と次回の案内）……22
ぶらりウォーキング（報告と次回の案内）……24
一商祭・同窓会企画「都立一商100年の歴史展」……26
見どころいっぱい、今年の一商祭／同窓会企画……27
同窓会初めての企画「新年会」案内……28
NHK全国俳句大会での特選受賞の記●飯泉善一郎／吟行句会報告……29
一商100周年記念刊行物……30
メルマガきずな配信中／配信を受けるには……32
平成30年度都立一商同窓会会計報告・監査報告書……33
令和元年度都立一商同窓会収支予算……33
都立一商創立100周年記念事業収支報告……34
一般財団法人一商奨学会貸借対照表・正味財産増減決算書……35
令和元年度事業計画日程／一商同窓会令和元年度役員……36
平成30年度賛助会費および年会費報告書……40
平成30年度定期総会報告……41
令和元年度定期総会報告……42
都立一商同窓会会則改正に係わる新旧対比……47
編集室から……48
同窓会イベント案内……

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

新たな百年に向けて

東京都立第一商業高等学校長　大林　誠

昨年の創立百周年記念式典・記念行事並びに記念祝賀会の挙行に際しては、一商同窓会から多大なる御支援を賜り感謝申し上げます。また、百周年を記念して実施された海外語学研修も、夏と春に分けて三年生3人、二年生3人、一年生2人を英国に派遣することができました。派遣した生徒たちは帰国後にたくましく成長し、今では他の生徒のよい模範となっています。

なお、嬉しいお知らせがあります。英国に派遣した三年生のうち1名は、それまで考えていた国内大学への進学希望を変更し、英国立バンガー大学に進学することになりました。海外での貴重な経験が生徒の新たな可能性を切り拓いています。一商同窓会の御支援には御礼の言葉もありません。このたび、海外語学研修などの支援を継続的に行っていただくために、一商奨学会を公益財団化していただきました。本当に有り難いことです。

初代陶山校長の「広い国際的視野に立って世界の随所に自己の運命を開拓する、品性高潔なる商業人であれ」という一商の教えは、現在でも「知識技能、国際感覚、人柄を磨き、新しい時代を担う人材の育成する」という本校のスピリットとして受け継がれています。どうぞ、今後とも母校の発展のため、生徒の自己実現のために御支援・御協力をよろしくお願いします。

なお、末筆ではございますが、7月の総会で退任された菊池敏郎前会長におかれましては、創立百周年を迎えるにあたり、記念式典や祝賀会、石碑建立や海外語学研修の実施など様々にご尽力いただき、紙面に書きつくせないほどお世話になりました。学校を代表して深謝申し上げます。

好奇心を刺激し成長　母校の新たな取り組み

朝日新聞四月一日発行東京版に、一商の新たな取り組みが取り上げられたので紹介します。

昨年10月から始められた授業で、一年生が関心のある企業や職人などを訪ねて話を聞き、その体験を報告するものです。コーチ役として社会人や大学生が参加し助言してくれ、お互いに成長できるかたちです。大林校長は「授業で社会と接点を持てばよい変化が期待できる」と話されています。

2019年(平成31年)4月1日(月)　朝日新聞

都立第一商高 NPOと協力し試み

体験型授業でビジネス学ぶ

都立第一商業高校（渋谷区）が校外の社会人や大学生らの力を借り、新たな体験型の授業を始めている。資格取得などを重視した座学だけでなく、好奇心を刺激する内容への転換を目指している。参加する社会人らにとっても成長の場になっているようだ。

「LINEの主な業務はアプリの開発と運営ですが、デザイン、需要や他社サービスのマーケティング、バグ（コンピュータープログラムのミス）の改善対応など多くの役割を担う社員がいます」。2月、同高1年の女子生徒6人が同社を訪ね、話を聞いた。

高校生の中に社会人や大学生らが交じって野外活動などの授業が進んだ＝渋谷区の都立第一商業高校

コーチ役の社会人にも刺激

生らを前に、ネットサービス会社・LINEに関して報告した。

グループの伊東あさきさん（16）と今野田夏さん（16）は授業後、「私たちの年代の大半が使っているサービスだけど、収入源や仕事の内容は知らなかった。リポートを作るまでの作業も新鮮だった」と話した。

同校は昨年10月、1年生が関心のある企業や職人らを訪ねて話を聞き、報告する授業を始めた。企業訪問や取材、リポート作成など未経験ばかりの作業だが、社会人や大学生がコーチ役として週1回参加し、助言してきた。

この授業がある科目「ビジネス基礎」は、これまで簿記や情報処理などの検定に偏えた指導が中心だったが、そこに体験型学習の機会を採り入れた。「検定に合格するのは素晴らしいが、身につけた技能を実社会で使える発想が大事。授業で社会と接点を持てば、良い変化が期待できる」と大林誠校長は話す。

都教育委員会も都立商業高校の改革に取り組んでいる。2018年度から全ての商業高校の全日制課程を実践的な学びを重視した「ビジネス科」に改め、19年度には起業などを学ぶ独自科目「ビジネスアイデア」を2年生で本格導入する。

第一商業高校と共に授業を組み立ててきたのがNPO法人・青春基地（渋谷区）。教員との約半年間の打ち合わせを経て、校外体験型の中身にした。石黒和己代表理事（24）は「生徒が自分の興味ある分野についてしっかり考え、学ぶ楽しさや積極性を創造する授業にしたかった」と話す。

コーチ役として社会人と大学生の約100人が関わった。社会人は教育関係や人材育成、メーカーなど業種もさまざまだ。中でも、NTTデータシステム技術（中央区）は社員研修と位置づけて青春基地と契約し、希望した社員6人が授業に参加した。

「柔軟な発想を養うために社外との交流は大事」と同社の人事担当者。一生徒とのやり取りは想定外の内容も多く、対応力が鍛えられる」と話す。

参加した同社の西坂菜紀さん（24）は「他社の社員や大学生、高校生という普段とは違う人たちと活動を共にすることで、自分の役割や長所などを考える機会になった」と言う。

同校は今後もこの授業を続け、具体的な事業計画を作ったり、企業と共同事業をしたりする実践的な内容に深める予定だ。（岡崎一郎）

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

退任のご挨拶

前会長　菊池　敏郎

平成23年3月11日一商卒業式に参列し、神田の事務所に戻った時にあの東日本大震災が発生。私が事務所に日参し始めた日の出来事でした。

平成12年から副会長を拝命していましたが、任期は無いようでした。

平成20年の母校90周年祝賀会の会場で、小林三郎先輩（30期）から同窓会事務所を渋谷の学校近辺に移動してはどうかという提案を受けました。神田で鉢山クラブと一緒の事務所でしたから。経費は50％負担でした。海老名会長が病気で祝賀会でのご挨拶がやっとという状況でした。ですが、何も私がでしゃばることはないと思っていました。まずは、30期（新制高校1期生）の皆さんにお願いするということになっていたのです。

平成23年6月総会にて、大槻實会長（30期）のもと、事務局長（初代）兼総務委員長として会長を支えてきました。他校同窓会を数か所訪問して色々勉強させていただきました。

平成25年会長就任以来、多くの後輩たちに支えていただきました。誠に有難うございました。また、事務員の女性もそれぞれ有能な人達で大変助かりました。

平成26年渋谷区南平台町に事務所を移してからは、母校の校長先生をはじめ、多くの先生方やPTA役員の皆様との協力関係を築くことができ、昨年の100周年記念事業の成功に繋がりました。当日の式典や祝賀会が盛大かつ立派に執り行うことが出来ましたのは、ひとえに皆様方のお陰でございます。心より感謝申し上げます。合わせまして、100周年記念募金に多大なるご協力を賜りました同窓生の皆様にも、厚く御礼申し上げます。

ここで思いますが、90周年の時の小林三郎先輩の先見性に「鳥の目」を感じます。野村證券で鍛えた株屋の先見力に感謝し、厚く御礼申し上げます。

100周年を機に、同窓会活動の方向性を見直す良い時期に来ていると考えます。今までは、「卒業生同士のために」との思いで努力して参りましたが、時代の変化とともに同窓会が果たす役割も変えていく必要があるでしょう。現在の卒業生の進路は、進学率が高まり約70％が上級学校へ進学するため、一商は最終学校ではなく通過点となっています。また、女子生徒が約70％を占め、多い時では91％までに達しました。男女比率が逆転した今、卒業後のライフスタイルが多様な変化を遂げる女性も参加しやすい活動内容へと変化する必要があるでしょう。

もう一つの目的、学校支援・在校生への支援を考えてみてはいかがでしょうか。今年4月1日、奨学会は山口善久氏（39期）のご努力により公益財団法人の認可を東京都から受けて登記されました。

昨年の100周年記念事業として、大林校長がイギリスへの海外研修へ7名を派遣しました。これは私が5年くらい前から色々資料を学校に持ち込んで実施の検討をお願いしておりました。また、三菱商事の副社長（CFO）をしてきた水野一郎氏（39期）にもご協力いただきました。

実は、私が会長就任した時に同期の人から奨学会に高額の寄付の話がありました。しかし、その時は体制が整っていませんでしたので、一時話は流れてしまいました。今、条件が揃いましたのでその彼からは大口の寄付を戴いております。これからも在校生の海外研修を続けていくことで一商を目指して優秀な生徒が集まることで一商の評価が高まり、内容が充実してくれば「天下の一商」の再来になるでしょう。

今後は、公益財団法人一商奨学会へのご支援を、皆様に切にお願い申し上げます。お一人参千円以上、年間で100名以上のご寄付を毎年継続していくことが必要です。何卒、よろしくお願い申し上げます。（六月二十五日）

ご卒業おめでとう

H31年度3月卒業（96期）

常任理事・理事

【常任理事】

但野　聖奈　野津李莉茄
伊神真菜美　森本　力輝

【理事】

大東　海月　半杭　桃子
入戸野美希　山科　華蓮
八賀かれん　村石　葵
相島　喜媛　関根　茉子

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

母校一商 NOW

●職員異動●

平成30年度　転出

仁井田　梢　公民　晴海総合（全）
藤田　真人　数学　福生（全）
大内　稔　商業　退職
田沼　則和　商業　退職
幸田　佳代　商業　王子総合（全）
馬場　千秋　商業　八王子桑志（全）
野崎　明男　商業　期限付任用終了
中居　茉莉　国語　産休代替終了
野村　玲子　数学　産休代替終了
藤松千代子　家庭　産休代替終了
小板橋奏恵　実習支援専門員　退職
池田　愛美　実習支援専門員　退職
芳澤　雄樹　経営企画室主事　中部支援センター経理
川島くみ子　経営企画室　契約終了

平成31年度　転入

小林　大輔　公民　篠崎（全）
萩原　左近　数学　浅草（定）
神藤伊佐男　商業　芝商業（全）
遠藤　耕二　商業　千早（全）
山本　睦美　商業　八王子桑志（全）
山縣　文嗣　商業　赤羽商業（全）
野崎　明男　商業　新規採用
和田　尚子　国語　復帰
亀谷のぞみ　数学　復帰
長内　清美　家庭　復帰
菅野由美子（未定）　実習支援専門員　新規採用

●部活動実績（運動部）●

水泳部　渋谷区民水泳大会個人種目入賞　春季大会出場　秋季大会出場
卓球部　関東大会予選出場　インターハイ予選出場　東京都国公立大会出場
野球部　夏季大会出場　秋季大会出場　春季大会出場（ベスト16）
女子ソフトボール部　公立選手権第3位　公立新人戦ベスト8　春季大会ベスト16
バトン部　えびすふれあい広場出演　100周年行事
バドミントン部　関東大会予選出場　インターハイ予選出場　新人大会出場　冬季ブロック大会出場
ダンス部　高校生ライブMUSIC　DAYS動画選考通過　一商祭総合優勝
サッカー部　商業大会
硬式テニス部　商高連大会男子団体戦第4位

●部活動実績（文化部）●

珠算・電卓部　第66回全国高等学校珠算・電卓競技大会（珠算の部）個人　読上暗算、読上算競技第3等
簿記部　第6回東京都高等学校簿記コンクール新人戦2級部門　団体優勝　個人優勝
茶道部　一商祭お茶会　猿楽祭お茶会
軽音楽部　軽音楽連盟主催夏季軽音楽コンテスト準決勝進出
華道部　一商祭での作品展示
パソコン部　全東京ワープロ競技大会 第5位
写真部　一商祭での作品展示

資格取得奨励賞について

昨年度までは全商8資格のうち、4冠以上を対象としておりましたが、該当者が少なくなってきていることから今年度は3冠以上とし、また日商簿記2級合格者を含めることを事前に学校へお伝えしてありました。

そして、近年は東京ディズニーリゾートの商品を贈呈しております。生徒達に人気があることと、何より、オリエンタルランドの取締役営業部長経験者である37期の夏井靖則氏の協力を得、多数の商品の内より選んでいます。

特に昨年度は、入手困難なディズニーランド開園30周年記念限定商品の腕時計（男女兼用）を確保し、4冠以上の7名に贈呈しました。

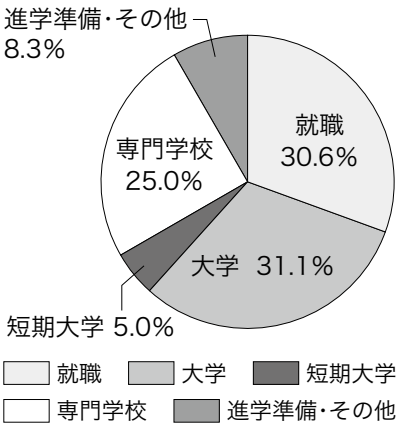
日商簿記合格者27名に対しては、ディズニーランドの腕時計（男女兼用）を、また、全商3冠の14名に対しては、男女兼用の折りたたみ傘（晴雨兼用）を贈呈しています。

特別表彰の5冠の男子1名には、銀座服部和光の置時計（地球儀付き）に名入れして特別包装で贈呈しました。

5冠　置時計
4冠　限定腕時計
日商簿記2級　腕時計
3冠　折りたたみ傘
合計（49名）　288,540円

※全商＝全国商業高等学校協会
電卓、簿記、情報処理、ビジネス文章、英語、商業経済、会計実務、秘書、販売士
右記9項目の1級合格者　130名
卒業生185名の70％
※日商＝日本商工会議所
簿記1級合格者　3名　簿記2級合格者　24名

●平成30年度卒業生進路先内訳●



区分		男子	女子	合計
就職	民間企業*1	6	47	53
	公務員*1	2		2
	計	8	47	55
進学	大学*2	24	32	56
	短期大学*3		9	9
	専門学校*4	19	26	45
	計	43	67	110
進学準備・その他		8	7	15
総計		59	121	180

＊1 関電工、芝信用金庫本店、世田谷信用金庫、THK、東急百貨店、東洋製缶、一般社団法人 日本海事協会、日本郵便、ネスレ日本、ミドリ安全、目黒信用金庫、ヤマト運輸、YKK AP、警視庁
＊2 亜細亜大学、英国国立バンガー大学、桜美林大学、大妻女子大学、國學院大学、駒澤大学、産業能率大学、専修大学、中央大学、東京経済大学、東洋大学、日本大学、日本体育大学、法政大学、武蔵野美術大学、明治大学
＊3 有明教育芸術、城西、戸板女子、目白大学
＊4 大原情報ビジネス、大原簿記、神田外語学院、東京IT会計、東京医薬、東京コミュニケーションアート、東放学園、早稲田速記医療福祉

同期会・クラス会・クラブOB／OG会開催

凡例
●令和元年6月迄に開催済
○令和元年6月以降に開催
※写真あり

●23期一土会※
年月日…令和元年5月13日(月)11時30分
会　場…竹橋KKRホテル12階「りら」
出席者…8名
幹　事…家田和利
毎月一回開催

●25期1年1組（午の会）※
年月日…平成30年6月10日(日)
会　場…東京駅前「菜な」
出席者…9名
幹　事…中島守博、大内鋭一
米寿の会として開催

○25期1年1組（午の会）
年月日…令和元年6月10日(月)
会　場…未定
幹　事…中島守博、大内鋭一

●29期同期会
年月日…平成30年11月14日(水)13時
会　場…渋谷道玄坂パンダレストラン
出席者…24名
幹　事…青木、海口、長坂、谷口、酒井、宮崎
次回は最終回として、2020年に開催予定会費5，000円

●30期松友会（D組）※
年月日…平成31年4月18日(木)
会　場…「南国酒家」原宿店
出席者…3名
幹　事…大槻　實
毎年、6～7名の集まりでしたが、皆それぞれ外出が難しくなりつつあり、欠席者多数となりました。来年はどうなりますか？

●32期321の会※
年月日…平成31年3月2日(土)13時
会　場…銀座7丁目ライオンビアホール
出席者…21名
代　表…田中健一、菊池敏郎
第19回同期会として開催（例年3月2日午後1時に通知なしで開催）

●33期A組クラス会※
年月日…平成31年1月23日(水)
会　場…銀座ライオン銀座七丁目店
出席者…13名
幹　事…稲村良作、飯塚忠司

●34期A組クラス会※
年月日…平成30年4月5日(水)
会　場…銀座アスター東横店
出席者…7名
幹　事…草深源吉

●34期B組クラス会※
年月日…平成30年11月17日(土)12時
会　場…東京ガス青山クラブ
出席者…13名
幹　事…大橋　昇
クラス会として開催。故釣流先生の奥様にもご出席いただきました。

●34期B組クラス会※
年月日…平成31年2月21日(木)17時
会　場…八千代市「はなの舞」

23期一土会

25期1年1組（午の会）

30期松友会（D組）

32期321の会

出席者…8名
幹　事…大橋　昇
大橋氏の富士山写真展個展鑑賞に合わせて、新年会として開催。

○34期B組クラス会
年月日…令和元年11月30日(土)17時
会　場…東京ガス青山クラブ
幹　事…大橋　昇

●35期同期会※
年月日…令和元年6月6日(木)12時
会　場…NEC芝クラブ
出席者…80名
会　費…5，000円
幹　事…伊藤俊一、伊藤　治
音楽プラザ

●37期珊瑚会※
年月日…平成31年3月5日(火)13時
会　場…銀座七丁目ライオン5階

34期A組クラス会

出席者…24名
会　費…7，000円
代　表…田島嗣也

●38期3Hクラス会※
年月日…平成30年6月8日(金)
会　場…クルーズクルーズ新宿
出席者…15名
幹　事…鈴木　清、持田信重
昨年の学年合同の同期会に次いで、今回は3H単独の開催。
各人、近況・体況などを披露。笑いの絶えないあっという間の3時間でした。

○38期同期会
年月日…令和元年5月28日(火)12時30分
会　場…クルーズクルーズ新宿
会　費…8，000円
代　表…加瀬田知敬
最後の第6回同期会として開催

34期B組クラス会（平成30年11月17日）

●41期同期会
年月日…平成30年6月23日(土)14時
会　場…四谷主婦会館「プラザF」
出席者…52名
幹　事…山本　剛、磯部　宏次
たった2時間のために大阪からも駆けつけてくれる。そんな仲間は大切だ、とつくづく思う。

●41期同期会
年月日…平成31年1月26日(土)16時
会　場…ミライザ四ツ谷駅前店
出席者…31名
幹　事…山本　剛、磯部宏次
前年の同期会で復活が決まった〝なんとなく集まろう会〟。
1年1度、なんとなく集まって旧交を温める、そんな同期会。

●44期3Eクラス会

34期B組クラス会（平成31年2月21日）

35期同期会

33期A組クラス会

年月日…平成30年11月17日㈯13時
会　場…東京地下街
出席者…15名
幹　事…樽見正敏
10年前より、忘年会を兼ねて実施しています。

●44期1Cクラス会※
年月日…平成30年12月1日㈯12時
会　場…渋谷駅周辺
出席者…10名
幹　事…樽見正敏
1Cクラス会は卒業後初開催。
次回、令和元年6月22日㈯開催を決定

○44期3Cクラス会・星の会
年月日…令和元年7月12日㈮12時
会　場…渋谷エクセルホテル東急
幹　事…鈴木正男

○45期同期会
年月日…令和2年2月8日㈯13時
会　場…南国酒家原宿店
幹　事…岩佐芳一
殆どの皆さんが「古希」を迎えているはず。昨年5月、桜井正美君逝去。合掌。

●47期3C同窓会
年月日…平成30年11月17日㈯11時
会　場…JXグループ六本木クラブ
出席者…17名
会　費…5，500円
幹　事…太田守洋、溝口理恵子
今年も、10月～11月に開催予定。

●54期還暦合同OB会※
年月日…平成31年2月10日㈰15時
会　場…目黒Kahoo
出席者…35名
会　費…4，000円
幹　事…佐藤光夫
テニス部、バトン部、野球部、男子バレー部、男子ハンドボール愛好会、他。生演奏、ダンス、カラオケと楽しい時間を過ごしました。

●54期還暦3Aクラス会※
年月日…平成31年3月24日㈰12時
会　場…ザ・プリンスパークタワーB1パーティールーム
出席者…16名
会　費…5，500円
幹　事…川崎、松尾
還暦を迎え、全員赤いものを身に着けての参加です。

●数研OB・OG会※
年月日…平成30年11月7日㈬12時
会　場…東京ガス四ツ谷クラブ
出席者…16名
幹　事…梶浦　征治（36期）

38期3Hクラス会

44期1Cクラス会

54期還暦合同OB会

54期還暦3Aクラス会

37期珊瑚会

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

数研第1期から第13期までが出席。
次回は、令和元年11月6日㈬、同会場にて開催決定。

●陸上競技部OB会※
年月日…平成30年11月10日㈯13時
会　場…コートダジュール銀座
　　コリドー店
出席者…8名
会　費…6，000円
代　表…宇田尻信一（33期）
幹　事…田島嗣也（37期）

●陸上競技部OB会※
年月日…平成31年4月6日㈯13時
会　場…コートダジュール銀座
　　コリドー店
出席者…8名
会　費…6，000円
代　表…宇田尻信一（33期）

陸上競技部OB会（平成31年4月6日）

幹　事…田島嗣也（37期）
次回は、10月開催予定。

●柔道部OB会（一柔会）※
年月日…平成31年4月13日㈯12時
会　場…えん渋谷店
出席者…22名
代　表…井上七郎（39期）

○柔道部OB会（一柔会）
年月日…令和2年4月第2週～至3週
　　（曜日未定）12時
会　場…未定
代　表…井上七郎（39期）

○吹奏楽部OBOG会（響会）
「石田さん（三回忌）を偲ぶ会」
年月日…令和元年12月10日㈫13時
会　場…主婦会館プラザエフ
幹　事…岩佐芳一（45期）
詳細は、後日連絡

柔道部OB会（一柔会）

数研OB・OG会

陸上競技部OB会（平成30年11月10日）

昭和四十一年に卒業生有志で発足した鉢山クラブはこのたび五十三年の歴史に幕を閉じることになりました。

鉢山クラブでは創立当初から会報誌「鉢山クラブ」を季刊で発行し、行事報告、会員のエッセイ、切り絵、川柳、俳句等の文芸を掲載し会員相互の情報源を果してまいりましたが、鉢山クラブの解散に伴い当二〇〇号をもって終刊のやむなきに至りました。

会報誌「鉢山クラブ」は会員にとって欠くことのできないものであったと確信いたします。解散後も会員の皆様にはバックナンバーを時々繙（ひもと）いて頂き、鉢山クラブでの楽しかった思い出にしていただけたらと存じます。

永年にわたる皆様のご協力に感謝し今後のご健勝をお祈り申し上げます。

ありがとうございました。

山崎松夫（46期）

人物訪問 その5

岩田克夫（いわた かつお）さん 34期

戦前から戦後にかけて都立一商出身者に対する見方は、大店の跡継ぎであろうとの一方、そこから専門性を深めて税理士の道に進まれた方もいる。岩田氏は「山に登れる稼業だから」と税理士を選ばれた由、業務多忙の中、2月1日、中野駅近くの昴星事務所応接室で、菊池会長に秦副会長を交え、幅広く経歴をお話しいただきました。

部屋壁面の書籍から多様な活動の一端を伺えた。

都立一商　母校に感謝をこめて

―簿記・ソロバン・登山修得の三年間―

私の在学は、昭和29年（1954年）4月より昭和32年（1957年）3月の第34期生です。昭和20年（1945年）8月15日、終戦の詔書は、北海道上川郡鷹栖村という7月に入植した疎開先で聴きました。それこそ「昭和の屯田兵」と言ってね。

酷寒の冬4歳を経て、昭和24年（1949年）2月に、昭和20年（1945年）5月24日の東京大空襲で焼けた生れ育った中野区上町に戻りました。以前は中野でもはやっている場所で八百屋をやっていたんですが、そこにはほかの八百屋が出店していたので、裏店で八百屋を再開しました。でも長男の私を頭に弟妹各2人の家族7人の生活は苦しく、小学校帰宅後手伝うのは当然の時代。以来、仲町小、中野九中、一商、昭和37年（1962年）に中央大学夜間部卒業するまで苦労は続きました。

中学時代は毎年夏になると一週間くらい緑陰教室があり、1年の時は蓼科山。2年は臨海教室、3年では奥日光から尾瀬沼でした。

一商へは、「八百屋の後継ぎは、大学進学不要。『日本一の商業高校』と教師に勧められ進学しました。また、簿記は、町田先生に大変よく教えて頂き、英語は世界の50％だが簿記は100％世界に通じると、税理士の基礎となっています。

税理士の道へ

昭和37年（1962年）3月に中大を卒業、その記念山行に積雲期黒部十字峡横断（長野県鹿島槍ヶ岳牛首尾根十字峡立木切倒しで架橋→富山県剱沢左岸　ガンドウ尾根　剱岳　早月尾根）直登を選びました。

新しい記録と山仲間に高評価されましたが、一日遅れて帰京したため、父の逆鱗にふれ「勘当」され、「山狂いのお前に八百屋を継いだら三日で潰れる」と申し渡されました。

その理由は、小学校学歴に父兄同伴の中大卒業式招待状の最大の楽しみを裏切ったことでした。

そのとき私は、若気の至り、詫びるどころか反抗したものです。そして山岳部の浦野稔雄先輩（29期）を頼り居候しつつ、求職活動を行い、その結果、品川の会計事務所で住込書生生活一年六か月を過ごすことが出来ました。

その後、簿記論、財務諸表論、所得税法、相続税法と合格し　翌昭和39年（1964年）法人税法で税理士資格を取得しました。

そして、浅草の事務所へ転職5年、そこで勉強させて頂きました。それと「自分の給料の3倍は稼げ」と集金して来いとよく言われましたよ。お礼奉公3年間ののち、のれん分け5件のお客様を頂き昭和43年（1968年）1月、一商山岳部等山仲間と、父の同業八百屋の協力で13件のお客様を得て生まれ育った中野区に事務所を開設するに至

りました。東中野の日本閣の反対側のちいちゃなビルの4階です。
税理士の道を選んだのは「山に登れる稼業だから」でしたが、始めてみると、確定申告・年度末決算など超繁忙期が続くので事務所を休むわけにもいかず涙をのみました。
今年52年目を迎え、中野駅南口多機能トイレを持つ40坪「げた履きよろず相談所」を新設し、ささやかながら地域貢献をしております。
「税理士法人 昴星（すばる）」の名前は、山岳部で山歩きすると、星の話や植物の話をするから、そういうのを一商で学習させられました。ちょうど五島プラネタリウムが出来たころ当時は会員でしたから、雨が降ったりするとみんなでよく見に行って、土曜日は「星と音楽の夕べ」ということで、彼女を引っ張り込んでデートするのもいました。

恩師を偲んで

武市春男校長（土佐独特の気質　強情ガンコ一徹）のこと：

「竜馬がゆく」司馬遼太郎の武市半平太の一族であることを誇り、一商退職後、其の簿記普及に、商業高校教員の質の向上、生活改善（薄給補充）自己の教育理念実現のため大原簿記学校を再興し、豊島区から都議会議員の立候補（落選）するなど豪快な男でした。
故町田利雄先生等と放課後、休日には大原簿記学校で簿記教育に進んで協力なさると同時に、自己生活の改善しつつ、今日の大原簿記学校を現在有し、全国79ヶ所に校舎を持つ1，000億円近い資産の「学校法人大原学園」に発展させました。現在も安部理事長との御縁は続いております。

山岳部々長先生

近藤隆英先生（大陸式簿記論担当）（コンチャン）のこと：

一商を語る時、コンチャンを知らぬ人はなく、多くの卒業生が学恩を享けた先生です。
記憶に残る12月14日の授業は、「赤穂浪士　吉良邸討入の段一席」と、「君たちは昭和32年（1957年）卒だからプラス2で『34期生』だ」と宣言されたことです。
私たちはその上、ご子息が麻布高校山岳部員、会報「岩燕」を持参・来校の際　更に交友を深めた次第です。
また、日本登山ガイド協会設立などもその功績です。

池田鉄喜先生（体操担当）（テッキ）のこと：

6尺豊かな美丈夫で、体育大学在学中から同校女子大生の憧れの的と、世間は狭く憧れのまま老婆になった体育教師より30年後にお聴きしました。
3年生の昭和31年（1956年）7月夏山準備山行（八ヶ岳縦走）同行では、一年生バテ姿をトレーニング不足と叱り、荷を背負うと申出され、同期の故上野勝義が近くの岩石をも包んでお願いし、幕営地即引取りしたのも両国生れのイタズラ心（？）でしょうか。さすがのテッチャンもバテ気味でした。
先生の告別式には山岳部O．B．総員参加。荻窪駅近くの居酒屋での合同精進落としに野球部、水泳部etc．他のクラブからも敬意をこめて多くが列席しました。これも人徳？でしょう。

故町田利雄先生

町田利雄先生（アメリカ式簿記論、経済学担当）＝高校3年時の山岳部々長＝のこと：

僕は町田先生が大好きで、お宅まで遊びに行ったりしました。
3年生での夏山合宿（第2班）は「大滝山―蝶ケ岳―常念岳―槍ケ岳―上高地」のコースで、三崎先生（化学担当）（オバケ）も自主参加なさいました。ヨロヨロとあだ名同様遅れながらツキまとい、化学教室から持出し（？）休憩毎にクエン酸を配布、効能を述べていらっしゃいました。
夜は、3000m近い稜線での天体観測。天の川上に飛ぶ白鳥座。主星のデネブ。嘴のアルビレオ。夜明前の流星群には何の願いかけたのか、男女共学であったが女子山岳部々員のいない登山隊でした。
恋人と伴に草の褥に寝ころんでギリシャ・ローマ神話の星の物語を夢見たものです。
初めてリーダーを拝命、心得として「カスリ傷一つ負わさず家族の元へ」。その根源は理想のリーダーと尊敬するサーアーネスト・シャックルトンの考。即ち、人類初南極点争いには、アムンゼンやスコットに遅れをとったが、エンデュアランス号、南極、ウェッデル海遭難に際し、2年近い年月をかけ全隊員を無事家族元へ帰したことからの引用と後日知りました。

松本駅前のやよい食堂でザックを置き、浅湯で山の汚れを洗い落し、「夢（女）の里」？東京には比較にならぬが小さな色街だったが・・・。この合宿は、町田先生を先頭に隊列を組んで行軍したのも想い出です。そして、最後尾にはオバケ（三崎先生）まで。

81年の人生を省みて

一商はタッタの3年間であったが、簿記、ソロバン、登山を修得しました。

一生の仕事 税理士に、趣味の山登り、恩師、良き友に恵まれ感謝以外に何もありません。

私は、「昭和」を50年、「平成」を30年、そして「令和」。人生経験は「上皇陛下」の人生に近い。

その間、六度のヒマラヤトレッキング、三度のシルクロード、二度のチベット行、南極大陸上陸、二度の北極圏旅行など、山登りに夢中になった青春があります。

一番の思い出は、平成10年（１９９８年）プレモンスーン（3月～6月）現役5人登頂のエベレストへ登山です。故樽木正保先輩（28期）の結果は8，３００ｍまで登ったものの残念ながら撤退を余儀なくされました。

登山仲間が「男にとって『第一の場は仕事』『第二の場は家庭』そして『第三の場が必要である』」と力説し、その第三の場は「我々にとっては『登山』だ」と一同異議なく賛意を表したものです。

因みに、英国のエベレスト（8，８４８ｍ）初登頂は、昭和27年（１９５２年）5月29日。エリザベス女王の載冠式の日でした。また、昭和31年（１９５６年）5月9日3年生の折、マナスル（8，１６３ｍ）日本隊が登頂しています。

そして、地球にいまでも人類未踏の白い地図が残る若い地球。日本が、世界が、発展する無限の可能性を秘めていた時代を迎えつつあったのです。

残念なことに膝を痛めて手術したため、4級の障害者になりました。だから登山はもう出来ません。

特に下りがダメ。それで去年、南極に行ってきました。南極は昔からの夢でしたから。ヒョウアザラシがペンギンを食べているところやザトウクジラも見ました。狭いルメール海峡を船で通って南極半島に上陸すると「ペンギンに近づいてはいけない」と注意されるが、ペンギンのほうから寄って来るんです。ペンギンたちはオキアミやイカを食べていました。なお、南極には温泉が2か所あるんですが、旅行者は使用不可とのことです。

もうひとつは、私の社会福祉のことです。

人形劇の一番最初は、ＮＨＫの「チロリン村とくるみの木」ですが、昭和44年（１９６９年）4月に公益財団法人 現代人形劇センターを設立しました。ちょうど「ひょっこりひょうたん島」の放送が終わった時でした。ですから私が今、一生懸命にやっているのは、社会福祉関係のことです。

これからも、「人生は旅」「健康で長生き」頭のボケぬ限り、生涯現役として、税理士として歩んでいきたいと思います。

書起こし＝岩佐芳一、文責＝秦和夫

弊社は 公益社団法人 東京都障害者スポーツ協会 （パラリンピック） を支援しています。

高齢者・障がい者用多機能トイレ完備。公正遺言証書、成年後見、家族信託、尊厳死宣言など。「人生の達人」として尊敬される人生をご一緒に考えます。

信頼の証明は、遺言書を作成、預託され、遺言執行の実績豊富。遺言書多数保管。
なお、岩田（中大二部卒）１９６５年２月税理士登録（登録番号 第 15652 号）。

税理士法人 昴星（すばる）

代表社員 岩田克夫（第 34 期、山岳部） 社員税理士 佐藤秀一 ・ 社員税理士 小野寺信哉
障がい者のための「100 年の人生設計」成年後見・家族信託
社団・財団法人設立運営　事業承継　相続　税務・会計 など

〒164-0001 東京都中野区中野 2-29-15 サンハイツ中野 501
Tel.03-3380-2411 Fax.03-3380-2415
HP https://www.subaru-keiri.co.jp/

一商奨学会事業

在校生 英国語学研修始まる

母校の創立１００周年を記念して一商同窓会の支援のもと海外語学研修に生徒を参加させることが始まりました。

学校支援、在校生への支援として5年にわたり検討されてきた菊池前会長と母校大林校長が協力され実現しました。

すでに、平成30年（２０１８）夏期（7月21日～8月3日）に3年生3名が海外短期留学に参加しました。

さらに平成31年春期（3月26日～4月6日）として、1年生2名、2年生2名が参加しています。

研修先は、英国国立バンガー大学日本研究所トリニティファンデーションプログラム（英国の文化に触れる）です。

海外研修を続けていくことで海外での貴重な経験が、在校生の新たな可能性を切りひらいていきます。

実際にこの研修をうけ海外の大学に進学するケースも実現しています。

この取り組みが在校生への大きな力となることを期待します。

海外研修報告会（夏期）

平成30年11月25日に母校で開かれた同窓会主催「同期会・クラス会を活発に開催するための情報交換会」の中で一商奨学金による同年夏期の英国語学研修の報告が行われました。

研修に参加した、但野聖奈さん、赤垣汐音さん、島妃麗さんの3名から留学して得られた気づきや感想の発表がありました。

英国の一般的な家庭でのホームステイ、英国の歴史は実際に史跡などの訪問、積極的なコミュニケーションなど英語文化への関心を深め英語の勉強を続けていきたい思いを強めた印象でした。

後輩たちの大いなる進化に期待したい。

海外語学（英国）研修への参加希望について

（目　的）　世界の人々との交流を通じた経験から、グローバルな視点での見識を深める。また、研修で得た成果を教育活動に還元し、国際感覚を身につけた生徒の育成に資する。

（期　間）　２０１８年７月２１日（土）～８月３日（金）

（滞 在 地）　英国ウェールズ地方バンガー市

（滞 在 先）　ホームステイ

（募集人数）　本校３年生２名　（他の高等学校の生徒と合同実施）

（選　考）（１）国際理解・国際交流に関心を持ち、積極的に研修に参加する意欲を持っていること
（２）学習活動を前向きに取り組んでいて、研修成果を広めようとする意思があること
（３）語学（英語）の基礎学力があること
上記選考内容を総合的に判断して決定する。

（研修費用）　約¥５００,０００（生徒一人あたり）　本校同窓会で負担してくれます

ただし、パスポート取得費用、集合・解散場所までの国内交通費、個人の小遣い
現地通学費用、空港税・燃油特別付加運賃等は個人負担となる。

日本料理 旬彩 SHUNSAI
地上100mの眺望と滋味豊かな料理に出会う
半個室プラン
期間　2020年3月31日（火）まで
時間　17：30～23：00（ラストオーダー 21：00）
料金　お1人さま 10,000円（税金・サービス料込み）
人数　10名さま～24名さままで
内容　会席料理（7品）＋フリードリンク（2時間）
プライベートな空間でお愉しみいただける日本料理のパーティープランです。
ご予約・お問い合わせは 日本料理「旬彩」03-5457-0131(直通)まで
渋谷 エクセルホテル東急
〒150-0043
東京都渋谷区道玄坂1丁目12番2号(渋谷マークシティ内)
Tel. 03-5457-0109　Fax. 03-5457-0309
www.shibuya-e.tokyuhotels.co.jp

英国研修を終えて…

3年F組　鈴木　果乃

高校2年生から3年生へと変わる春、私はとても貴重な経験をさせて頂きました。

始まりは高校2年生の11月。「英国研修」この話に対し私は大きな好奇心に駆られました。去年の夏にひと足早く英国研修に行った先輩方のお話や校長先生からのお話にとても興味が湧きました。私は海外へと行ったことがなく、海外に興味があり、英語を日常生活の中で使ってみたいという気持ちがありました。英語が身近に感じられるそんな経験が出来るのはこの英国研修しかない、そう思いました。

高校2年生の2学期終業式の日。英国研修に行くことが決まり、喜びが込み上げました。それと共に責任感も感じました。これは旅行ではない、様々な勉強をしに行く場だ、そう思いながら副校長先生の話を聞きました。

パスポートを取りに行ったり、物品の準備をしたりとあっという間に時間が過ぎ、出発の日となりました。行きの飛行機では乗り換えの飛行機に乗れないというトラブルに巻き込まれました。英語で空港の方にこのトラブルを伝えるのは大変で苦労もしましたが、他校の人達と協力し合ったおかげで仲良くなることが出来ました。

2日目からはバンガー大学での授業とバンガー周辺のフィールドトリップをしました。英語やウェールズ語での授業は想像していたよりも難しく、最初は聞くことだけでも一苦労でした。しかし、先生方は優しく丁寧に教えてくださったので、徐々に徐々に分かるようになり、聞くだけでなく理解することも出来ました。普通の授業の他にも日本には文化のないドラマの授業がありました。ドラマの授業ではウェールズの歴史をひとつの短い劇として発表するためのレッスンをしました。最初は発生や表情、動きなど恥ずかしさも残りつつ、みんなで仲良く楽しく授業を受けました。そして授業の成果を各ホームステイ先のホストファミリーに見せる修了式では、私はビートルズの役を演じさせてもらい、最後のAll You Need Is Love（愛こそすべて）を歌った時に達成感とともに楽しかったなと思い出を振り返ることが出来ました。

お昼ご飯や買い物の時間では初めは硬貨を使いこなすことが難しく、財布の中は硬貨がたくさん…といったことがありました。何かを頼むことさえ難しく、頼むのに時間がかかりました。それでも最後の方には硬貨を使いこなすことも出来るようになり、頼むこともスピーディになりました。

フィールドトリップではその日の授業で教えて頂いたことをもとに第一商業というグループとしてクイズに答えながら観光をしました。授業で教わったことを実際に見ることができ、より勉強になりました。

そして何よりも楽しみであり不安でもあったホームステイ。初めは私たちの精一杯の英語が上手く通じず、どうしたらいいのか分からなくなった時もありました。しかし、ホストマザーの方がとても親切に丁寧にお話してくださったので少しずつ不安は取り除かれてきました。またホストマザーは料理を作るのが上手で、ここは高級レストランですかとまで思わせる料理を毎日作ってくれて、毎日毎日感謝と幸せでいっぱいでした。

英国研修最終日。ホストマザーとのお別れの時、涙でのお別れは良くないと思い、笑顔でいようと心に決めていたはずなのに、いざお別れとなると勝手に涙がこぼれ、笑顔にならなきゃと思えば思うほど、涙が止まらなくなりました。ホストマザーも涙を流し、「またすぐに来ていいからね。」と言ってくださいました。またいつか会える時が来ることを私は信じています。

あっという間に過ぎ去った英国研修。これを書いている今でも昨日の事のように鮮明に覚えています。この経験の中でたくさんの友達ができ、たくさんの知識を得ることができ、素晴らしい思い出となりました。多くのスタッフさんや周りの仲間そしてホストマザーに助けられ、人生で1番充実した春休みを過ごせました。グローバル化が進むこの日本で、英国研修というものに参加することができ、実際に英語に触れることができて本当に良かったと思っています。私はこの経験を糧にこれから先の人生、もっともっと英語に関わっていけたらいいなと思います。

最後にこの機会を与えてくださった同窓会の皆様、校長先生、副校長先生、本当にありがとうございました。これから先も様々なことに対し、挑戦し努力し頑張ります!!

税理士
行政書士
山本剛事務所
所長　山本　剛(41期)
東京都千代田区丸の内二丁目5番2号
三菱ビル9階 957区－B　〒100-0005
電　話　(03)3284−1941(代)
FAX　(03)3214−3520

オフセット印刷・デザイン・
カレンダー・帳票・封筒・名刺・etc
21世紀の印刷世界へ!
感動の息吹を皆様にお届けします
株式会社 博文堂
常務　大橋　佳夫(35期)
〒106-0044 東京都港区東麻布1-29-3
TEL　03-5114-6650
FAX　03-5571-6066

奨学生だより

拝啓

寒さ厳しき中にも、少しずつ日も長くなりはじめ春が近づいてくる思いがいたします。

さて、このたびは奨学金のご支援をいただき誠にありがとうございました。お陰様で高校生活を有意義に過ごすことができました。

この三年間、勉強、部活動、委員会活動、生徒会活動と忙しくも充実した日々を過ごしてきました。中でも、私の心に残っているものは生徒会活動です。二学年の後期から生徒会長を務めさせていただき、文化祭や歓迎会、歓送会の運営、署名活動や目安箱を使った意見の取り入れを行ってきました。六月には本校百周年の挨拶もさせていただきました。一つ一つがどれも大変で、苦労するものばかりでしたが何よりも自分を成長させてくれたものだと感じています。

三年間本校で培ってきたことを生かし、卒業後は留学しようと思います。とても険しい道だと思いますが、自分を信じて頑張っていこうと思います。もちろん不安もたくさんありますが、一商で過ごしてきた三年間で多くの事を学んだので、それを頼りに乗り越えていきます。

私は第一商業で様々な人とめぐり合えたことに感謝しています。勉強や生活面など、辛くてくじけてしまいそうな時、いつも周りの仲間や担任の先生が支えてくださいました。いまの私があるのは周りの人たちのおかげです。そんな人づくりも第一商業高校が造ったものなのだと思います。素晴らしい学校だと心から思います。

最後になりましたが、皆様のご健康と貴団体の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

平成三十年二月二十八日

三年A組　K・H

❖　❖　❖　❖

拝啓

立春とは名ばかりの厳しい残寒が続きますが、同窓会の皆様におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

この度は一商奨学金に採用して頂き、誠にありがとうございます。私は高校二年生から二年間御支援を賜り、第一商業高校で勉学を続けさせていたきましてことを大変幸せに感じるとともに皆様に深く御礼申し上げます。

私は一商奨学金をいただき、進学の入学金として使用させていただきました。中学生の時から鍼灸師の資格を取得することが夢でした。そのためには、まず専門学校へ行き卒業する必要があります。入学するのには高額なお金がかかります。家計的に進学を諦めようとした時に、このような制度があることを先生に勧めていただき、進学を諦めずに済みました。同窓会の皆様に支えられて、夢へ一歩近づくことができました。資格を取得することができたら、婦人科への就職することを希望しております。就職することができたら、女性ならではの悩みを解決する支えになりたいです。女として心のサポートにも自信があるので頑張っていきます。

一商奨学金をいただいている間は、良い成績を取ることが恩返しだと思い頑張ってきました。第一商業高校を卒業してからは新しい学校で夢の実現に向け、資格取得のために一生懸命勉学に励みます。感謝の意を表せるよう頑張ります。

末筆ではございますが、重ねて御礼を申し上げるとともに、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。本当にありがとうございました。

敬具

平成三十一年二月二十八日

三年E組　A・M

❖　❖　❖　❖

拝啓

厳しい寒さが続いておりますが、同窓会の方におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたびは一商奨学金のご支援をいただき誠にありがとうございます。いただいた奨学金は、日商簿記検定や秘書検定などの受験料やテキスト代、また学校へ通うための交通費として使わせていただきました。この奨学金のおかげで、秘書検定三級を取得することができました。社会人としてのマナーを身に付けることができました。

私事ではございますが、無事に株式会社東急百貨店に経理事務として内定をいただくことができました。四月から社会人としての生活が始まります。不安もありますが、私は内定先で少しでも発展に貢献するとともに、社員皆さまから信頼してもらえる社会人になりたいという目標があります。目標を達成するために精一杯努力していきます。

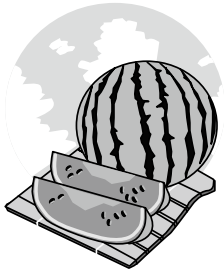
第一商業に入ってさまざまな経験をしてきました。商業の勉強ができ、たくさんの資格を取得することができた喜びや、人と関わることの大切さ、感謝の気持ちを忘れないことこれらが私を成長させてくれました。今後もこれらの気持ちを忘れずに成長していきます。

最後になりましたが、皆様のご健勝と貴団体の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

敬具

平成三十一年二月二十八日

三年F組　C・B



「一商奨学会」公益財団法人に認定、それまでの経過

3月25日(月)午後、東京都の公益認定審議会で「一般財団法人一商奨学会」が公益認定され、4月1日から「公益財団法人一商奨学会」として組織と名称が変更されることになりました。

〈一商奨学会の奨学金給付事業は将来社会に役立つ人づくりのために〉

一商奨学会は「認定法」で定められている公益事業「児童又は青少年の健全な育成を目的とする事業」を行なう者として公益認定を受けました。

一商在校生の健全な育成を目的として奨学金給付事業を行なうので一商奨学会を公益法人にしてほしいと申請し、それが認められたということです。

公益法人は国から税制上の優遇措置を受けられるところが、会社やその他の法人と大きく違います。

なぜ、それが許されるのか、それは、公益法人が厳密な資格条件を満たした事業を行なっている団体だと国に認められているからです。

だから、一般の営利会社や団体と比べ、社会が私たちを見る目は、信用度、ステータスを含め社会的評価は極めて高いものがあるのです。

まず、そのことを私たちは十分自覚したいものです。

また、一商奨学会が公益認定を受けたことで、直接的に非課税の恩恵を受けるのは国債や定期預金の利子が非課税になること（おおよそ年42万円）、当会に寄付していただいた方（法人を含む）には所得税や法人税の寄付金控除が受けられることになります。

また、一般財団法人一商奨学会にしても公益財団法人一商奨学会であっても、それを支えるのは、都立一商同窓会、都立一商、都立一商ＰＴＡの構成員である私たちです。

したがって、公益財団法人一商奨学会の事業については、特定の勢力に利益を集中させないため、評議員および理事、監事の役員は特定の勢力が支配できない構成になるよう法律で定められています。

〈公益認定を受ける必要性が高まった〉

約30年間、都立一商奨学会として毎年20名から27名の奨学生に奨学金を支給してきました。

その原資は、１９８７年（昭62）７月に丹沢寮を売却した際の１億３１００万円と利子を加えた１億４０００万円を平成15年30年国債で運用した利子の年間約２８０万円です。

しかし、その２８０万円は利子課税がかかり、年間42万円、10年間にすると４２０万円が税として徴収されます。

しかも、昨年、一商は創立１００周年を迎え、それを機に在校生数名を毎年継続して短期海外留学させることにしましたので、その原資（1名当たり約50万円）をどこからか調達しなければならなくなりました。

原資となる基本財産（資本）を棄損させずに、かつ、積極的に資金を調達する必要性に迫られました。

〈公益認定を受ける意思を固めた〉

公益認定を受ければ利子は非課税となり、実利は年42万円となります。

同時に寄付金控除が受けられるならば寄付をしてくれる方々の増加と、寄付金額の増額が期待できる。

そうなれば、短期海外留学に派遣する生徒の人数も増やすことができるし、在学生がそれにチャレンジしようとして勉学が進む。

一方、入学志望者もその魅力に惹かれて増加するのではないか、という期待が大きく膨らんだ。

ということならばと、公益法人を目指す、ことになりました。

〈公益認定に向けての裏話〉

昨年の11月1日に設立された一般財団法人一商奨学会ですが、翌年4月1日付の公益認定に向けて作業を開始しました。

時間は5カ月しかありません。東京都公益法人担当からは、4月初めに認定されるためには最低3か月かかると教示されました。

申請書の原案作りから、添付を求められた書類や契約書など膨大な作業に取り組みました。せっかく作った文案も、この記号は使えないなどと細かな指摘もあり書き直しました。

東京都公益法人担当から、当初、11月1日設立の法人ではキャリア不足だし事務能力に欠けているとの疑念から、4月1日に認定することは難しいという発言がありましたが、こちらは4月1日認定を目指して意思を変えず準備を進めました。

申請準備作業は、菊池会長(32期)、山口公認会計士(39期)、中澤さん(39期)、櫻井公認会計士(39期)、山本税理士(41期)、飯塚公認会計士(47期)、福崎(41期)がタスクフォースを作り、実務的には山口公認会計士が中心となり、必要な都度ミーティングを実施しました。

公益認定の申請は、事業計画書その他文章で表現するものは、細大漏らさず文章化し、証憑書類を添付することが求められました。また、財政基盤に関しては収支予算書、貸借対照表などに加え、維持財産と奨学金支出見込み及びその財源については長期的な推移予測が求められるなど作成に当たっては膨大な時間をかけた作業を強いられました。

東京都公益法人担当とのメールによる質疑のやり取りは、延べ数十回に及びました。しかし、相手の東京都公益法人担当の方も一商奨学会の希望に沿う形での公益認定になるよう努力していただいていたのだろうから、感謝したいと思います。

一商奨学会　福崎達哉

百年の歴史から〝一商文庫〟

この時代にこんな図書館が

「一商文庫」と呼ばれてきた図書施設が出来たのは、大正15年（1926）。卒業生父兄からの寄付が続けられ蔵書数は6，000冊ほどに達し昭和10年（1935）に校舎から独立した待望の図書館が建設された。公開書架式を採用するなど当時としては非常に先進的なものだった。名実ともに天下一の商業学校図書館と称されるに至った職員、生徒の力を伝える貴重な記録である。月刊「学校図書館」昭和56年（1981）6月号所載。鈴木清一先生（昭和24年～55年在職）執筆

「一商文庫」と自学自習

鈴木　清一

わが東京都立第一商業高等学校（渋谷区鉢山町）の創立は、第一次世界大戦が終わりを告げようとする大正七年（一九一八）十月である。府立としてはただ一校のみであったため、当初は東京府立商業学校と呼ばれた。翌年、八王子に二番目の府立商業学校が設立されてから府立第一商業高校と改名され、昭和二五年、教育委員会法に基づいて「都立」に改称されたのである。鬱蒼（うっそう）たる緑の木立の中にオリーブ色の、一部三階建ての気品に溢れた木造校舎であった。（校地全面積一七、一四九・九一㎡）

初代校長陶山（すやま）先生は、当時としては珍しいプリンストン大学出身で、独創的な新しい教育方針をうち出された。すなわち語学教育を重視して、英語の外に、ドイツ語・ロシア語・スペイン語・中国語等の講座を開き、すべて外人の講師に指導を委任された。また全国に率先してタイプを教育課程の中に採り入れ、今日で言う特別教育活動を重んじて、林間学校・水泳・登山などを盛んに奨励し、修学旅行などは、当時の朝鮮・北支・満州・南洋方面へも出かけた。しかも驚くべきことに、学校給食すら実施されていた。また自由主義に徹した、のびやかな学校生活を送らせ、ただ東京の商業人を作るというだけではなく、広く全国的な視野に立つ人物の養成に主眼を置かれた。こうした基礎づくりの跡を引き継いで拡大強化されたのが、昭和七年就任の三代目校長金井先生である。

金井校長も、その卓越した教育識見と、激しい教育への情熱とで事に当たり、当時としては一歩も二歩も前進した教育施設の充実を図った。約一万坪にわたる土地の農園作業場での先生・生徒の集団勤労、「清明原」なる大運動場、「田園家塾」なる修養道場、大武道館・図書館・衛生室等の整備拡充に、偉大な足跡を残された。しかも、その一貫した教育方針は、あくまでも生徒の自主的・自発的な活動を促進することにあって、全教科にわたってもこの方針の徹底に力を注がれた。そして教科に対しての中心的施設の存在が、図書館の整備拡充にあった。昭和十年秋、相当規模の図書館を建設し、生徒に自学自習の活動を推進、読書の価値を高揚するとともに、兼ねて教師の研鑽・知識の殿堂とされた。

一商文庫の創設

一商文庫は、生徒の自学自習を目的として大正一五年一一月に開館された。図書館設置は開校当初からの希望であったが、費用の関係から実現できなかったところ、第三回卒業生父兄から図書購入費として一、四〇〇円の寄付があったので、これを基にして文庫開設のため日比谷図書館その他で経営・組織・手続き等を研究して準備を整え開館の運びとなった。以来昭和七年三月まで、毎年卒業生父兄から一、三〇〇円～一、六〇〇円の寄付を仰いでいた。昭和六年度の「学校一覧」によると、図書購入費は三、〇〇〇円となっているから、寄付金の外に校友会費・保護者会費から出費したものと思われる。この年の蔵書数は約六千冊に達していた。文庫の場所は二階正面の八坪くらいの小室を書庫とし、その向い側の教室の一部を閲覧室に当てていた。かくて十有余年の歳月を経て、学校の発展に伴ってその拡張の必要に迫られ、創立十五周年記念事業の一環として図書館建設の計画が進められた。

図書館の建設とその精神

従来は「一商文庫」と呼ばれてきた国書施設が、昭和十年秋に、待望の図書館として建設されるに至った。

本館は独立した宏壮優美な木造二階建てで建坪延べ一三五坪、校門を入って右側に位置し、鉤形（かぎかた）になって中庭を抱いていた。本館から教職員室までを約二〇ｍの地下道で通るようになっていて、階上階下には両閲覧室・書架・書庫・参考資料室・職員図書室・事務室等があった。閲覧方式は、閲覧者の便を図り、図書館

活用の能率推進のために公開書架式を採用した。この方式、当時としては非常に先進的なものであった。

1、記念事業

図書館設立を永遠に記念するため、「一商文庫」の創設から始めて図書館の建設される経過、その設計・工事・経費、建設上の記録など、いっさいをあげて本館玄関脇の記録庫に保存されていた。（これらの貴重な記録類は、後述の大空襲ですべてを焼失）また記念樹として槐（えんじゅ）が植えられ、図書館の誕生を寿ぐとともにその発展を祝った。また落成を記念するために催した図書館資料展を始め、文献と用具による商業の今昔展、百科辞典の原稿から一冊の本になるまでの実物展、その他参考資料・教科書・優良図書・各種統計展など多彩の陳列が意外の好評を博して、各学校の参観者で館内を埋め尽くすほどの盛況を呈し、新設図書館の誕生には、この上ない祝儀となった。

2、設立の精神

教室は学科修業の道場であり、文庫は人格を陶冶し知識を広める研鑽の道場であり、文庫は教室そのものの延長である。ここに新図書館の建設を見、図書館こそは文明の象徴であり、文化の殿堂である、との精神から職員・生徒共に一致協力して文庫の充実発展を図ったために、「一商文庫」の名は、当時のわが国の中等学校界に称賛の声となって響かせたのであって、以来終戦まで隆盛への道を歩み続けてきたのである。

3、開架方式による効果

昭和十年頃としてほ、最も理想的かつ斬新とされていた開架方式による閲覧法は、閲覧者の人格を尊重し、その社会的道義心に信頼してのち始めて行わるべきものであつて、訓育の充実を誇る本校が率先実施したことは、当を得ていた。この方式はすでに周知の如く、閲覧者が自ら書架内を自由に探索して、自分の望む書物を自由に選べる方法で、生徒が自主的に図書に親しみを持ち、研究心をも湧き起こさせたいという考えからもこの方式を採用したのである。これによって書架内の蔵書は、どれでも自由に手に取って検索でき、簡易便利なために、果然向上心に富む若い生徒たちの旺盛な読書欲を刺激し、閲覧成績は驚くほど上昇した。

当時の生徒数は約一、八〇〇名くらいで、一日の閲覧者数は三〇〇名から四〇〇名にも上る盛況を呈し、創館以来常に満員を続け、図書館利用率は、以前の六・七倍にも達する激増ぶりを示した。

昭和10年設立

4、館外閲覧の開始

この年の三学期から、館外に図書閲覧を開始した。即ち、土曜日に一人一冊を限り館外帯出を許可し、翌々月曜日に返還させるというものである。これは、館内での数時間の閲覧ではあまりまとまって一冊の本を読み切るには困難であろうと考えられたからで、その不便さはこの図書の館外帯出によって解消され、一商文庫は生徒の家庭にまで延長した。これが文庫利用者を増加させた有力な原因ともなった。

5、選挙粛正標語

ここにまた特筆すべきことは、当時の帝国議会が解散し、画期的な粛正の第三回普選が全国的に行われようとしたとき、生徒に立憲政治ならびに選挙の意義と精神を徹底させるため、「選挙粛正並びに立憲政治に関する展覧会」を開催し、全校生徒に観覧させ、父兄にも案内状を発送して来校を願ったことである。その概要を示すと、陳列品は参考資料室を中心として、本館の階上階下両閲覧室の壁面・衝立を利用し、各種の印刷物・標語・ポスター・写真等を展示した。その出品物の主なるものは、生徒の手に成る粛正標語、各府県の粛正ポスターおよびパンフレット、その他数十項（以上ほ粛正展）、帝国議会の権限、貴衆両院の組織図解、選挙法、選挙権被選挙権の図解、判例集その他数十項（以上は立憲政治展）等であった。

生徒は放課後これを参観し、係りの先生がこれを解説し指導したので、生徒は選挙についての正しい認識を得、絶大な効果をあげた。平常においても参考資料室内には貴重な文献・資料を陳列し、生徒の教養を高めるよう努力した。参考に、その当時の生徒出品物の一つとしての選挙粛正標語を掲げてみよう。

聖旨奉戴この一票、
正しき一票皇国の栄、
清き一票輝く憲政、
天地に恥じぬ誠の投票、
明るい政治をもたらす一票、
父の一票無言の教訓、
選挙粛正は東京から、
選挙に現せ日本精神、
挙って投票誓って粛正、
断じて汚すな選挙と国土、
憲政の消長この選挙にあり、
捨てるな汚すな貴き一票。
仰げ日の丸護れよ一票、
政治の明暗此の一票、
此の一票も御奉公、
積弊破って明るい選挙、
信念を固く投票を清く、
神に誓って正しい選挙、

右の標語そのものほ、用語といい、字句の使い方といい、まことに稚拙の感に堪えないが、当時の生徒の選挙に対する清純さと情熱溢れる心意気とが示されて興味深い。

6、文庫の事務

「一商文庫」が新しい図書館設立にともなって外観形式ばかりでなく、精神的・内面的にも一大躍進を遂げていったということに、文庫の事務分掌の役割が挙げられる。

従来その事務は係りの先生がほとんど執っていたが、昭和十年の図書館建設を機に、生徒委員の自治的訓練のため、文庫の事務に関してはすべて生徒委員の手によって運営されることになり、係りの先生は大局的立場からの指導にとどまり、五年生委員が中心となって統制し、自発的にすべて立案計画し、四年生以下の委員はその指導に従い、それぞれの持ち分の作業を分担することになった。この自主・自治の精神が上級生委員と下級生委員との親睦・交友関係にもつながり、心と心との触れ合いも生まれて、文庫と生徒との関係がより密着の度合いを加えて、文庫の目覚ましい発展ぶりにもつながっていった。

文庫委員の勤務時間は、第一本科（全日）の委員が二時から四時まで、第二本科（定時）が八時から一〇時三〇分までで、第二本科の委員は土曜日ごとに学年別の交替で、五年生の指導のもと、書庫の大掃除や整理を行い、また一年に数回図書の整備をやって生徒の閲覧の改善を図った。

委員の最も重要な任務は、書物の内容を十分に知悉してそれを生徒に紹介することにあり、従って委員に任ぜられた生徒は、絶えず図書の研究に余念がなかった。

昭和8年（1933）平面図に「図書館」加筆

7、文庫の蔵書

「一商文庫」が大正一五年呱々の声をあげてから昭和一〇年図書館の建設を見るまでの間、蔵書は逐年増加の一途をたどり、同年一〇月に発行された「一商文庫図書目録」を見ると、

第一類　総記	三〇一冊
第二類　経済・財政・統計	二六〇冊
第三類　商業・交通	二七六冊
第四類　諸産業	一一五冊
第五類　法制・社会・軍事	二六五冊
第六類　哲学・宗教・教育	三五八冊
第七類　美術・音楽・体操	四〇五冊
第八類　文学・語学	一、三八四冊
第九類　歴史・地理	一、〇三五冊
第十類　数学・自然科学・医学	五五三冊
合計	四、九五二冊

となっている。まず誇り得べき蔵書の数量であるが、質の上にもよく良書の選択に配慮が加えられている。その点を「図書目録」の中から覗いてみる。「大百科辞典（平凡社）」「明治文化全集（日本評論社）」「世界音楽全集（春秋社）」「経済論叢（京大経済学会編）」「世界美術全集（平凡社）」「日本文学大系（国民図書）」「有朋堂文庫（有朋堂書店）」「漢籍国字解全書（早大出版部）」「シェクスピア叢書（研究社・早大出版部）」「新註皇学叢書（広文庫刊行会）」「東洋史・西洋史講座（雄山閣）」「大日本地理大系（改造社）」「日本風俗史講座（雄山閣）」「最新科学図鑑（アルス社）」「日本産魚類図説（丸善）」「最新健康講座（テトラ社）」等。以上をもって見ても、現在では稀少価値のある良書ばかりで、図書選択に対する心構えも伺える。

8、図書館資料展

図書館に対する一般の認識を深めたい目的で、全国主要国書館の図書館関係資料展が開かれ、これが関係方面に非常な好意をもって迎えられて、幾多の貴重な資料の出品を申し受けたのである。この催しは、各種図書館を比較研究する好個の材料として、また一般に図書館の機能を直観的に了解させる資料として、来賓者や生徒たちに多大の感銘を与えたのである。

9、商業の今昔展

温故知新ということが読書目的の一つであるということから、徳川時代から明治・大正・昭和にわたって、わが国の商業経営に用いられた資料を集めて催れたものである。

東西古今にわたる算盤・古銭・藩札・古書簡・古証文・文房具品の変遷・古地図・古写真・商業に関する古文書・古本・一流商店の家憲・一流百貨店の沿革年表など、中にほ再見不可能なものも多数あった。

10、原稿から本になるまで

これは富士房の出品によるもので、英語教科書や国民百科大辞典、大言海・大日本国語辞典や漢文大系本などにより、原稿から書物になるまでの経過を実物で説明を加えたもので、参観者に大いに興

味の眼を向けさせた。

11、参考書資料

生徒たちがその学習に当たり、参考書の選択に苦労していることを慮り、各学科担当の先生に委嘱して、その査定推薦による標準図書名を各学科にわたって各学年に配当する一覧表を作成し、各生徒の参考に資したのである。この一覧表作成は生徒の読書意欲をそそり、進学の方向づけにも大きな影響をもたらした。

12、図書要項の作成

「一商文庫」がその設備の近代化と関係職員や生徒委員たちの協力によって、ますます充実の度を加え、生徒の自学自習の中心的殿堂となって、名実ともに天下一の商業学校図書館と称されるに至った陰の力に、昭和一六年に図書関係職員や生徒委員の幹部が立案計画した図書要項の作成があったことも書き添えて置きたい。その要項の大略を挙げてみる。

㈠ 入館証使用

入館者の個人別統計を取る目的で、入館証の制度を実施した。この制度は入退館のときに係りに呈示し、委員もそのつど帳簿に記入するもので、かなり面倒さを伴った方法ではあったが、利用者・委員共にこの制度の目的をよく理解し、進んで協力的な態度を示した。ただ、入館証の紛失・遺忘のために入館できず、時にむなしく帰る生徒の出たことは、閲覧規律厳守のたてまえからやむを得ないことであった。

㈡ 辞書のレッテル貼り替え

辞書のレッテルは書架にある図書即ち貸出し得る図書と同種のものであるので混同する憂いもあり、その番号も単に継続しているに過ぎないし、また辞書として独立する必要もあるところから、これを別のレッテルに貼り替え、分類も、漢和・英和・和英、あるいは人名・図鑑などとし、番号の整理の一元化を図った。

㈢ パンフレットボックスの設置

もと文庫には、一般図書雑誌・辞書類を備え付けて一般の閲覧に供していたが、本年度（昭和一六年）から、この雑誌と単行本との中間に立ってこの両者を折衷した長所を持つパンフレットを、各部門別に分けて排列した。パンフレットには単行本のような煩わしさがなく、雑誌のような単純さもなく、事象の本質を簡潔に捉える点に特色があった。

㈣ 新購入図書

新購入図書は、閲覧者の要求に応じて科学方面、時局向き、南方関係のものを主とし、その他商業経済のもの相当数を購入し、新購入棚を設けて一括して陳列した。この方法の効果は大きく、生徒たちの人気を呼ぶに至り、彼らの大半がこの事棚に集まり、熱心に読書に耽った。とくに「我が闘争」「フランス敗れたり」「ノロ高地」等は相当数読まれた本である。なお、あとからの図書購入に資するため、辞書棚横に投書箱を設けることにした。

㈤ 移動文庫

週報・写真週報中、時局的色彩の濃いものを選び、補欠時間を活用して各学級単位に閲覧させた。これは特に三年生以上の生徒に週報に対する認識を深め、読書欲の促進を図る狙いをもってである。

結び

昭和一二年七月、蘆溝橋での一発が、ついに有史以来の大戦乱の端緒となり、日本国土のすべてにわたって戦争態勢が強化され、世はまさに軍国時代一色に塗りつぶされた。そして国民総動員の名のもとに行われた学徒勤労動員・軍事教練・食糧増産等の軍国主義教育が強調され、学校は第一線後続部隊の養成機関となり、軍需工場へと学徒動員きれた生徒たちは、戦士と同じような立場で酷使された。こうして戦争の本格的苛烈化に伴い、名実共に天下第一の商業学校図書館と称されたわが「一商文庫」も、同一九年、時の海軍報道部（？）の強制接収するところとなり、図書館としての機能を全く喪失してしまった。そして同二〇年五月の大空襲による焼夷弾攻撃で、本校も完全に灰燼に帰してしまった。焼け残ったものわずかに金庫のみというあわれな戦災を被ったのである。

かくて同年八月、詔勅の放送とともに敗戦を迎え、これより本校も大苦難の時代が始まった。バラック校舎の完成を機会に、二教室を図書館に当ててその活動を再開したのが同二二年七月であった。

（前・東京都立第一商業高等学校教諭）

鉢山俳句会　新しい方の入会をお待ちしております。

設　立：平成24年６月
行　事：句会…年６回（奇数月　第1月曜日　13時30分～16時）３句出句、同窓会事務所で開催
　　吟行…年１回程度
会　費：ナシ
会　員：10名
連絡先：垂井道夫（28期）電話 03（3726）3169　　西村和子（35期）電話 03（3381）7829
　　飯泉善一郎（31期）電話 03（3707）5586

平成30年 第26回東京校歌祭のご報告

「東京校歌祭」は、こんなイベントです

♪これまでの歴史

平成5年（1993年）に第1回が開催され、その後毎年秋に行なわれ、今年は第27回を数えます。一商の参加は、第5回（平成9年＝1997年）から続いています。

♪母校の「校歌」を舞台で歌います

各校の持ち時間は、舞台への出入りも含め10分です。多くの学校は、校歌ともう一曲を歌います。伴奏は殆どの学校がピアノで、中には吹奏楽もあります。

なお、一商は近年、校歌「都の空」と、学生歌「ああ一商」の2曲をピアノ伴奏で歌っています。

また、舞台で歌わない時間は、客席に座って他校の演奏を聴いています。

♪参加校

参加校は、都立高校186校のうち、昨年は20校でした。もしかしたら、中学校時代のお友だちに会えるかも知れませんね。東京校歌祭を見習って始めたのが、神奈川県立高校の「青春かながわ校歌祭」で、14年前にスタートし、昨年の参加校は26校を数えました。

昨年の参加校

石神井高校・白鷗高校・竹早・千歳・両国・小石川・小松川・新宿・武蔵丘・小山台・九段・隅田川・江北・豊多摩・立川・戸山・西・文京・三商・一商

♪当日のスケジュール（昨年の場合）

場所は、杉並公会堂（荻窪駅・徒歩7分）です。（今年も同じです）

1校目が12時30分から演奏し、最後の高校が16時20分に歌い終わりました。（昨年のプログラムより）

途中20分間の休憩があり、その前後には全員で「故郷」や「花は咲く」を歌います。

♪当日の流れ

・受付のあと、客席で他校の演奏を鑑賞
・出演時間のおよそ一時間前に、リハーサル室で20分間歌う練習
・その後、舞台で「本番」
・全校の演奏終了後閉会し、二次会へ
・昨年は52人の皆様が歌ってくださいました。

♪費用は？

参加費の負担はありませんが、会場までの交通費は各自ご負担です。

懇親会（自由参加）参加者は実費4千円でした。

いかがですか？

声高らかに、大きな舞台で校歌を歌ってみませんか？

つりに行きたくなったら当店へ！
常時バーゲン価格で品数豊富
○船用品　○ルアー用品
○河用品　○趣味の和竿
○へら用品
竜雲つり具店
伊藤　方夫（54期）
港区高輪1-1-1
（魚らん銀座商店会）
TEL.（3446）8826
FAX.（3446）8827
＊営業時間　AM9:00～PM8:00
＊定 休 日　毎週日曜日・祝祭日

第27回 東京校歌祭に参加しよう！

本年も「東京校歌祭」が開催され我が一商も参加し、校歌「都の空」と学生歌「あゝ一商」の２曲を歌う予定です。杉並公会堂の素晴らしい音響効果の大ホールで、皆で思いっきり歌ってみませんか。とても気持ちの良いものです。

皆様多数のご参加をお願い申し上げます。

1、東京校歌祭開催日

2019年（令和元年）10月27日（日）14時集合

2、会場

杉並公会堂

東京都杉並区上荻１－２３－１５　　電話　０３－３２２０－０４０１

最寄駅「荻窪」北口より徒歩７分

3、懇親会（校歌祭終了後に開催）

会場　ジュノン

電話　０３－３３９８－６１２１

会費　４，０００円

4、東京校歌祭実行委員会

山本　　剛（41期）　福崎　達哉（41期）　磯部　宏次（41期）

芥川　英子（41期）　山﨑　松夫（46期）

指揮者：早川　守（45期）

ピアノ：松田葉子（52期）

5、参加申込

同封の行事参加申込用紙をご利用下さい。

☆ 申込締め切り：令和元年10月12日（土）

ぶらりウォーキング

平成最後のぶらりウォーキング
～西郷山から朝倉邸へ～

第6回ぶらりウォーキング

- 実施日：平成31年（2019年）3月23日（土）
- コース：西郷山～旧朝倉家住宅～レストラン

集合は、午前9時30分。
渋谷マークシティ3階、スターバックス前で、23人が集いました。

曇り空で寒い中をスタート。R246から山手通りに曲がるころ、雨もだいぶ降って来て、更に傘がオチョコになるくらい風も強くなりました。それでも西郷山を目指して行進は続きます。

西郷山到着後、開花していたサクラの前で集合写真を撮り、予定のコースである目黒川沿いに進もうとしたところで、寒さのため断念。その代わりに、山手通り向かい側にある母校に立ち寄ることになりました。

正門脇から入ったところで、雪が舞うほどの寒さ。そこで、福崎さんが副校長先生に声掛けしてくださり、校舎の中に入れていただき、トイレも貸してくださいました。これも日ごろからの人間関係の賜物ですね。因みに「眞澄」の記念碑の前でも集合写真。パチッ

再び山手通りに戻り、旧朝倉家住宅を目指します。10時半前に到着し、早速中に。入場料は大人100円ですが、ありがたいことに60歳以上は「無料」。もちろん全員「無料」です。小一時間の自由散策のあと、徒歩数分で中華レストランに。円卓3台に分かれて楽しい食事をとって解散しました。

今回は、菊池会長のたってのご希望で、一商創設にご尽力くださった西郷従徳氏・朝倉虎次郎氏ゆかりの地を回るコースでした。距離も2㎞強と短かくて、雨と寒さに負けることなく、終了できました。

（文責：岩佐）

参加者

飯泉善一郎（31期）　大久保良子（32期）　大類文作（32期）　小林静司（32期）
白井健介（32期）　田中健一（32期）　吉田清一（32期）　芝山展昌（33期）
大橋佳夫（35期）　加藤時子（35期）　小林三郎（36期）　小林三和子
秦　和夫（37期）　平野栄子（37期）　市毛桂子（41期）　高戸利子（41期）
福崎達哉（41期）　渡辺成子（41期）　浅野勝美（45期）　小野富治（45期）
太田道夫（45期）　岩佐芳一（45期）　山崎松夫（46期）

西郷山公園の桜

母校100周年記念碑「眞澄」を囲んで

ぶらりウォーキングのご案内

第７回　都心の庭園 小石川植物園から後楽園へ

同窓生の親睦を図る「ぶらりウォーキング」、多くの方にご参加いただいております。
この秋も安全で健康的な代表的な国内有数の緑豊かな公園２つを選びました。
最初は小石川植物園です。今から300年前の徳川幕府が設けた「小石川薬園」の日本最古の植物園です。
園内には「ニュートンのリンゴの木」など由緒ある樹や植物、そして変化に富む地形に植物が植えられています。
次は小石川後楽園、東京に残るこれまた江戸時代の深山幽谷です。
庭園は水戸徳川家二代藩主、光圀の時代に完成の「回遊式築山泉水庭園」と呼ばれています。

幕府が設けた旧小石川薬園前

●**日　　時**　令和元年10月19日(土)
集合10時　　出発10時15分
●**集合場所**　白山駅(都営地下鉄三田線)改札口
●**行　　程**　白山駅→小石川白山教会→
小石川植物園→伝通院→小石川後楽園
●**会　　費**　１，０００円（入園料、傷害保険料）
昼食会(自由参加)会費実費
●**申込締切日**　令和元年９月30日(月)

ニュートンのリンゴの木

ソメイヨシノ林

第８回　神宮外苑から新宿御苑

第８回目となります「ぶらりウォーキング」、選びましたコースは来るべく2020年開催の東京オリンピックで何かと注目を浴びた話題の新国立競技場の近辺をウォークしてみようと思います。
見学がてら周辺の施設、絵画館や新宿御苑に回ってみようと思います。
特に季節は春、新宿御苑の桜も見ごろを迎えるころだと思われます。

絵画館

●**日　　時**　令和２年３月28日(土)
集合10時　　出発10時15分
●**集合場所**　外苑前駅（地下鉄銀座線）改札口
●**行　　程**　外苑前駅→絵画館前→国立競技場前
→千駄ヶ谷駅→新宿御苑
●**会　　費**　５００円（入園料、傷害保険料）
昼食会(自由参加)会費実費
●**申込締切日**　令和２年３月14日(土)

東京都体育館

新宿御苑

●**幹　　事**　親睦委員会
●**参加申込**　別刷り「同窓会行事参加申込書」をご利用下さい。

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

一商祭・同窓会企画　都立一商100年の歴史展

平成28年10月に開催された一商祭に初めて「パネルと歴史資料展」コーナーを設けて、現役の生徒、ＰＴＡのご父母、さらに同窓生の皆さんに参観していただき好評を得ました。

平成30年の一商祭には第３回として、この年、一商１００周年記念行事祝賀会で披露された記念展示のリメイク版「都立一商１００年の歴史展」として参加しました。展示は従来の校舎１階のエレベーター前ロビーに加え１階廊下中庭側ガラス面を使い見やすくしました。廊下使用については母校側のご理解ご協力を忘れてはなりません。展示中には大林校長自ら「一商丹沢寮」の木製実物看板を校長室から運んでいただくこともありました。

展示は、先ずは２メートルを超える高さの「一商年表」、学内の出来事、職員在職、生徒、社会など網羅され目をひき、「一商１００年の歴史展」に続く構成でした。その内容は次の通りです。

府立商業学校から都立一商、その１００年間を振り返る

朝倉虎治郎氏、西郷従徳侯爵　このお二人が生みの親

Ⅰ　東京に〝天下（日本）第一〟の商業学校を創る

Ⅱ　田園家塾、東光原など教室外の教場で一商生の精神鍛錬、人格練成に努める

Ⅲ　廃墟からの復興を成し遂げる

Ⅳ　（一流ではない）「我ら劣等生」が社会の中核を担っている

Ⅴ　一商生徒の女子比率が90％に近づき女子校化が現実に

創立１００周年まであと秒読み、そして今日その時がきた

・〈定時制生徒たち〉「勤倹力行」「刻苦勉励」を旨とした

・「一商といえばこの先生」

・大きく羽ばたく先輩たち　など

これらのパネル展示とともに、「お手にとってご覧いただけます」と、記念誌・卒業証書・級長免状・通信簿・昭和20年教務日誌・大正、昭和初期の教科書などの普段見られない興味あふれる展示をしました。

なお、今年も同窓会参加「歴史展」など9月29日(日)に予定されています。一商祭は手作りで制作された展示、模擬店、舞台、パフォーマンスであふれています。各教室やメインアリーナをぜひ回って観られるようお勧めします。

“見どころいっぱい、魅力いっぱい”今年の「一商祭」!!
ぜひ、お友達をお誘いの上、ご来場ください

今年の一商祭は九月二十八日㈯二十九日㈰の両日にわたって開催されます。

例年通り、二十八日は在校生とご父兄の皆さん、二十九日は同窓生も観覧できます。(受付でお名前と卒業年次をお伝えください)

その、今年の一商祭で、私たち同窓会は、定番の「一商100年の歴史展」に加え、初めての「一商同窓生芸術展」を開催します。

どんなものかといえば、私たちの同窓生の中で、類まれな(?)素晴らしい才能をお持ちの方に、その発露としての絵画や書、手工芸などの作品をご提供いただき、一商祭に集う多くの 方々に鑑賞していただこうという企画です。

私たちの中に潜む意外性、えっ、あの人がこんな絵を、こんな書を描いたの…とびっくりすることになること必定かも。

ひょっとしたら、ご覧になった方、あなたの中に潜む能力が刺激され、新しい分野の人生が広がることになるかもしれませんよ。

その可能性は誰にでもあるのです。

それと、同窓生と銘打っていますが、同窓生以外でも、先生方、PTAの皆さん、現役の生徒の方々からの出展も大歓迎です。

出展申し込みの詳細については、別途、同窓会ホームページやメルマガでご案内します。(事務局)

▼雰囲気のイメージ写真です。この通りにはなりません。

令和オリンピック年から始まる「合同新年会」企画

新年会に参加しませんか。

同窓会では初めての企画です。来年の2月に新年会を開催。その新年会にお友達をお誘い合わせの上参加しませんか。あるいは皆さまのクラス会、同期会として参加しませんか。

・日時　令和2年2月8日㈯　13時～15時

・会場　南国酒家原宿店、迎賓館(原宿駅前)
　渋谷区神宮前6-35-3コープオリンピア内
　03-3400-0031

・会費　6,500円

南国酒家は中国料理の名店。その宴会場で丸テーブルを 囲んで食事。クラス会単位で丸卓(座席)を決めます。その各テーブルごとで食事を楽しんで頂きますが、開会の挨拶と終宴近くのビンゴゲームには参加して下さい。

幹事さんに協力

ご参加頂くクラス会の幹事さんへ同窓会より少しの特典。

・クラス単位の宛名シール無料印刷

・南国酒家地図入り案内状無料提供

・幹事打合せ用として同窓会事務室(渋谷駅徒歩7分)の使用

(事務局)

NHK全国俳句大会での特選受賞の記

飯泉　善一郎（31期）

NHK全国俳句大会は、毎年行われる我が国最大の俳句大会であり、今回は第二十回の記念大会として一月二十日にNHKホールで開催されました。（二月九日放映）

この大会へは今回、国内外から約四万四千句の投句（自由題で約三万三千句、題詠で一万一千句）があり、第一次選考で約八千九百句が入選となりました。

この中から十八名の選者が本選を行い、各選者ごとに特選三句（自由題第一席、第二席の各一句、題詠一句）を選び、併せて秀作句、佳作句を選ぶという仕組になっております。

小生は第一回（平成十一年度）から連続して投句してきておりますが、今回の特選第一席となりましたのは、

「狼の消えて秩父の余寒かな」

という句で、坊城俊樹先生が選んで下さいました。

この句は、昨年二月二十日に九十八歳で逝去された俳句革新を高らかに唱え、実践されてきた金子兜太先生を追悼して、亡くなられた翌日に詠みました。選者の坊城先生からは、「狼は太古のころには秩父山脈にも居ただろう。日本狼が消えてしまった現代はとても淋しい。その狼を金子兜太氏と重ね合わせた句と思った。秩父は氏の古里であり、狼の句は代表作の一つである。そして、ちょうど氏が亡くなったのも二月という余寒のころであった。」との選評を頂きました。

NHKホールでは、壇上の選者の先生方の左右に題詠の特選者十七名と自由題第一席の特選者十八名が座って、句の披講と先生方の選評を受けました。

なお、小生は永年NHK学園で学んだ成果を特選に結実させたという理由で、NHK学園生涯学習賞まで頂戴いたしました。

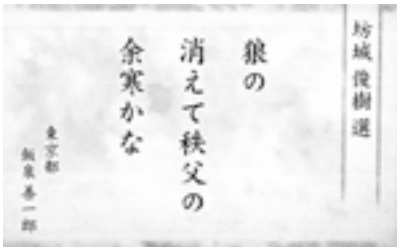
今回の受賞は、同窓会の鉢山俳句会の皆様ほか関係者の方々のご指導とお励ましの賜物と心より感謝しております。

賞状

特選

飯泉善一郎様

あなたの作品は第二十回NHK全国俳句大会において頭書の成績を収められましたのでこれを賞します


坊城俊樹選

狼の
消えて秩父の
余寒かな

東京都
飯泉善一郎

鉢山俳句会ご案内
吟行句会報告

垂井　道夫（28期）

五月の好天に恵まれた十九日、殿ヶ谷戸庭園で、令和第一回の吟行句会が行われた。国分寺駅から徒歩数分で、ここが東京かと思われる程ふんだんに緑が溢れた名庭園に到着する。当庭園は武蔵野段丘の「国分寺崖線」と呼ぶ段丘崖の下端部付近の礫層から浸出する湧水を利用し、雑木林の風致を生かして作られた近代の別荘庭園で、戦後三菱財閥から都が買収し整備管理する都立文化財九庭園の一つである。

ボランティアガイドの説明を聞き乍ら、和気藹々と庭園を散策する。

句会場は庭内の紅葉亭。数寄屋造り風の茶室で、選句後の選評では、同窓生仲間でしか得られない親しさと活発な意見交換があった。

句会に出された句を順不同、敬称略で一人一句ずつ並べてみた。

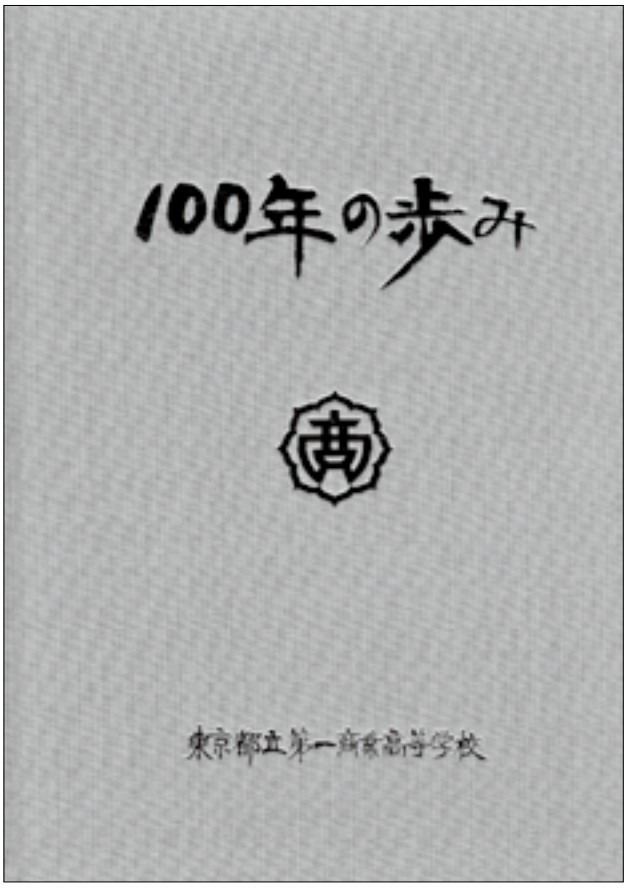
新緑のまっただ中に我ひとり　細野　和子（32期）
はじめての吟行句会殿ヶ谷戸　白井　健介（32期）
若楓芝生の影も緑めく　飯泉善一郎（31期）
新緑と水の香に酔うハケの道　垂井　道夫（28期）
馬頭観音夏の雲行く崖線の上　西村　和子（35期）
この広い芝生に一人大の字に　大久保良子（32期）
茶室より見おろす若葉の湧水池　平野　栄子（37期）
紫陽花に雨と晴れとの二た心　小林　静司（32期）

入会ご希望の方は、見学も含め同窓会事務所または左記へご連絡下さい。
垂井　道夫（〇三－三七二六－三一六九）
西村　和子（〇三－三三八一－七八二九）
飯泉善一郎（〇三－三七〇七－五五八六）

一商100周年記念刊行物

平成30年は一商100周年記念の年として、記念式典・記念祝賀会が行われ、それとともに記念刊行物が発行されているので紹介します。
記念刊行物は、いずれも販売・配付は終了しています。

②「100年の歩み　ダイジェスト版」　80p　A4　平成30.6.2発行
一商編集　在校生配付済



①「100年の歩み」　407p　A4箱入り　平成30.9.25発行　完売
一商、PTA、同窓会編集　平成23年準備開始 記念誌編集委員会

③「しおり」　12p　A4　平成30.6.2発行
PTA編集　式典・祝賀会配付済

④「温故知新」　56p　A4横　年表折込　平成30.6.2発行
同窓会編集　祝賀会配付済

メルマガ「きずな」配信中

「きずな」はフレッシュ&タイムリーであることを目指します

昨年の秋（9月18日）から同窓会会報電子版、メルマガ「きずな」を発行しています。

1年1回の発行に限られる同窓会会報「はちやま」にはできない、軽いフットワークでフレッシュでタイムリーな情報をお届けするのがミッションです。

編集部（といってもまだ一人）が四苦八苦しながら、皆さんに楽しんで読んでいただけるような記事を提供すべく、これからも奮闘してまいりますのでぜひご支援ください。

そして、その「きずな」も、いつの間にか12号を数えることになりました。

その間、取り上げたテーマ、といっても数知れていますが、お読みいただいておられない方も多くいらっしゃると思いますので、いくつかを選んでご紹介いたしましょう。

〈陶山斌次郎初代校長のお孫さんと曾孫さんの4名が母校を表敬訪問〉

（昨年）9月27日㈭陶山初代校長のお孫さん、曾孫さん4名の方々が母校に来校されました。

きっかけは産経新聞（デジタル）の一商100周年の記事、曾孫の田代さんがご覧になり、お母さん、従妹…にお話したところ、祖父・曾祖父が築いて初代校長を務めた府立一商の今の姿を見てみたい。正門前で写真を撮りたい、そういう熱い気持ちが湧きあがり、それならばと意を決して同窓会に訪問の可否を尋ねられたと伺いました。

そして、約束した当日の11時、小雨がぱらついている中でしたが母校に到着、岩崎副校長の出迎えをいただき校長室に迎え入れました。

そして約1時間、身内ならではの陶山校長のエピソードや大林校長からは国際的かつ自由主義的教育方針が今につながる伝統の礎となっていることなど、和気藹々と会話が交わされました。

校長室の壁に掛けられた陶山校長の肖像写真からは、見上げる田代さんたちに目を細めて喜ばれている、そんな雰囲気が漂ってきたような気分になった？のは私の気のせいか。

〈故齋藤　奏さん（24期）のご遺志が込められたお手紙〉

故齋藤　奏さんは本年3月に逝去され、そのお嬢様から同窓会へお手紙が寄せられ併せて過分なご寄付をいただきました。

少し長くなりますが、全文掲載します。

『お世話になります。この度は100周年の記念の年に寄付させていただけることを良かったと思っております。

父は趣味が勉強というくらいの人で、昨年、体調を崩すまでは、毎日、新聞を2紙読み、読書、書き物をしていました。

ときどき、一商へは中野の自宅からゲートルを巻いて歩いて通ったと、懐かしそうに話していました。

一商で学んだことが後の基礎となり、お陰様で80歳を超えるまで仕事をすることができました。

僭越ながら、同封しました経歴と著作の一覧（詳細は下記に掲出）で父の仕事を紹介させていただきます。

母校の後輩になる方のお役に立てることを父も喜んでいると思います。

今後も、一商のみなさまのご活躍をお祈り申し上げます。平成30年10月1日

齋藤今恵、松本早苗』

斎藤さんのご遺志は一商奨学会に役立たせていただきたいと思います。合掌

・・・

査の実務」(税務経理協会)、「税務会計の要点と対策」(共著)(第一法規)、「海外取引の会計と税務」(共著)(清文社)、「特定引当金の理論と実務」(商事法務研究会)、「リースの法律、会計、税務」(第一法規)、「消費税の実務と対応」(第一法規)、「消費税の決算実務」(第一法規)、「外国税額控除の実務」(清文社)、「移転価格税制」(中央経済社)その他多数

《「東京校歌祭」で〝都の空に〟を歌って》

11月3日(土、文化の日)杉並公会堂で第26回東京校歌祭が盛大に開催されました。

今回、一商の参加人数は52名となり、前年37名に比べ16名増。参加人数は他校と比べて遜色なく、平成5年から参加している古参の一校として、それなりに対面を保つことができました、参加していただいた皆様に感謝(〜)

大先輩方、中先輩方、中でも41期が山本剛さんの尽力もあって18名も参加してくれたのが功績大。でも、残念なのは中間層から若手層の参加がほとんどなかったこと(:<:)

この校歌祭は平成5年に産声を上げ、一商が参加したのは第5回から。その時の参加人数は107名、それが今やなかなか40名にも届かない、ちょっと悲しい状態だったのが、今年はなんと50名超え。嬉しく、どういうわけか誇らしげな気分になりました。

校歌というのは不思議なもので、50年以上経った今でも歌いだすと歌詞が自然に口に上ってくる。それは私たち一商卒業生それぞれにとって〝青春賛歌〟だからなんでしょう、きっと。

来年は60名になるといいな。

《「一土会(いちどかい)」、御年90歳のクラス会》

11月7日、御年90歳の大先輩が7名参加してのクラス会が竹橋のKKRホテルで開催された。

家田さん、清水さん、佐藤さん、永井さん、酡島さん、山下さん、米沢さん。今から73年前、昭和20年、日本が戦争に敗れた激動の年に卒業された23期生。今なお、かくしゃくとしてお元気だ。

4年5組のクラスメイトは卒業当時に50人いた者が十数名となり、本日、参加されたのは7名。

しかも、74年間、そのうち何年かは仕事の関係で抜けていることがあったそうですが、それにしても毎月1回の開催頻度は凄い。

3/4世紀ですよ。それだけでギネス級ではないでしょうか。(申請したらいかがですかといったところ、家田先輩からダメだと断られてしまいました)

ここまでくると「伝説」。一商歴史年表に載せないといけませんね。

《数学研究部、昭和26年から続く第67回のOB・OG会》

この会は、1951年(昭和26)から始まって67年続いているそうだ。それだけでも凄いのに、第1回から参加されている方が今回もお元気に参加されている。

このお元気は素晴らしい。その源にはひょっとして数学で鍛えた何ものかがあるのかもしれませんね。(ボケ防止には麻雀をやるといい、とかのように)

そういえば、数年前、三崎先生(化学)がご自宅で数学の研究をしておられ、そのとき化学より数学を教えればよかったな、なんてつぶやいておられたのを思い出します。

奇しくも「一土会」と同じ、11月7日でした。海口さん(29期)、内田さん(30期)、小林績さん(30期)、田中さん(30期)、小林操さん(34期)、曽根さん(34期)、長崎さん(34期)、遠藤さん(35期)、相原さん(36期)、梶浦さん(36期)、小島さん(36期)、大原(香取)さん(37期)、富越さん(37期)、笠倉さん(40期)、芥川さん(41期)、福崎(41期)、総勢16名が集まった。

それからの2時間とちょっと、昼食をいただきながらそれぞれの方々が思い思いのお話を披露、楽しいひとときを過ごしました。

参加された中には、病気を抱えておられる方、大きな怪我や病気を乗り越えて元気を回復された方、病気には縁がなく元気な方…いろいろおられました。

それでも、年に一度、お互いの無事を確かめ、喜び合えたことの嬉しさを満面に浮かべ、そして、終わり際、また来年会おう、元気でいようね、そんな言葉を皆さんでかけ合っておられたのが、すごく印象に残りました。

《「一商100年の歴史」動画、ユーチューブにアップロードしました。見てね!》

「都立一商」創立百周年記念式典・祝賀会の動画に続けて、昨年暮れに〝一商100年の歴史〟動画をアップロードしました。ユーチューブで「都立一商」あるいは「一商」と入力し検索していただければご覧いただけます。ぜひ、ご視聴ください。

この動画は、昨年6月2日に挙行された母校100周年記念行事にご参加いただけなかった多くの同窓生の皆さん方に、この時の式典、祝賀会の様子をご覧いただき母校の慶賀を共に祝っていただきたい、という思いでつくりました。

次いで〝一商100年の歴史〟は「50年史」を下敷きにつくった一商100年の歴史「温故知新」をユーチューブ用に加工したものです。「温故知新」をもらっていない方々には、ぜひご覧いただきたいと思います。

私たちが在学中に学ぶことのなかった一商の歴史。その歴史をひも解くと〝天下の一商〟と言われた所以がよく分かり、改めて母校一商の素晴らしさを感じていただけると思います。(事務局 福崎達哉)

メールマガジン一商同窓会報電子版
“きずな”の配信を受けるには

メールマガジン“きずな”の配信を希望される方は、一商同窓会ホームページの「お問合せ」から、“きずな”配信希望とご記入いただき「送信」していただければ、次号からお送りさせていただきます。
もちろん、お名前とメールアドレスの記入をお忘れにならないようご注意ください。
また、同窓会事務局のメールアドレス(info@isshou.jp)に同様の内容を送信していただいても差し支えありません。

平成30年度　都立一商同窓会　会計報告

●収支計算書（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（単位：円）

収入の部	予算額	決算額	差異(予算−決算)
先払年会費収入	2,200,000	2,160,000	40,000
年会費収入	1,000,000	946,300	53,700
賛助会費収入	1,800,000	2,210,544	△410,544
総会会費収入	200,000	196,000	4,000
親睦会会費収入	0	4,500	△4,500
事務受託収入	120,000	120,000	0
事務所使用料収入	720,000	720,000	0
広告料収入	0	0	0
水道光熱費分担金	48,000	48,000	0
100周年募金会	0	3,072,383	△3,072,383
受取利息	15,000	130,672	△115,672
雑収入	0	5,695	△5,695
積立金取り崩し	2,000,000	0	2,000,000
当年度収入合計Ⓐ	8,103,000	9,614,094	△1,511,094

支出の部	予算額	決算額	差異(予算−決算)
会報製作費	1,000,000	900,439	99,561
会報発送費	950,000	558,695	391,305
総会費	500,000	531,360	△31,360
親睦費・諸行事	250,000	174,846	75,154
諸行事協賛金	10,000	10,000	0
慶弔費	30,000	26,200	3,800
家賃	1,800,000	1,788,480	11,520
水道光熱費	120,000	137,519	△17,519
事務費	1,000,000	905,241	94,759
交通費	150,000	0	150,000
会議費	150,000	53,776	96,224
通信費	100,000	188,156	△88,156
消耗品費	500,000	678,274	△178,274
振込手数料	60,000	57,096	2,904
雑費	200,000	131,066	68,934
生徒募集費支援	180,000	115,440	64,560
就職対策費支援	70,000	45,535	24,465
部活動奨励費	400,000	338,718	61,282
資格取得奨励費	250,000	288,540	△38,540
当年度支出合計Ⓑ	7,720,000	6,929,381	790,619
当年度収支差額Ⓒ=Ⓐ−Ⓑ	383,000	2,684,713	△2,301,713
前年度繰越収支差額Ⓓ	12,284,174	12,284,174	
次年度繰越収支差額Ⓒ+Ⓓ	12,667,174	14,968,887	△2,301,713

●貸借対照表（平成31年3月31日現在）

（単位：円）

科目	金額	
資産の部		
現預金		
現金	253,102	
普通預金(三菱UFJ銀行渋谷支店)	3,011,334	
振替貯金 664890(年会費・賛助会費)	2,906,095	
普通預金(ゆうちょ銀行)	3,803,961	
普通預金(三菱UFJ信託銀行渋谷支店)	0	
定期預金(三菱UFJ銀行渋谷支店)	4,075,995	
定期預金(ゆうちょ銀行)	1,000,000	15,050,487
差入保証金		828,000
資産合計		15,878,487
負債の部		
前受金		81,600
負債合計		81,600
正味財産の部		
基金		828,000
次年度繰越収支差額		14,968,887
正味財産合計		15,796,887
負債及び正味財産合計		15,878,487

監査報告書

監査の結果、東京都立第一商業高等学校同窓会の平成30年度(平成30年４月１日～平成31年３月31日)の会務は本会会則に従って執行されており、収支計算書及び同年度末の貸借対照表は適正に作成されているものと認めます。

令和元年５月21日
東京都立第一商業高等学校同窓会
監事　山口善久　㊞
監事　粕谷幸男　㊞
監事　飯塚　昇　㊞

税理士法人　**櫻井・田村事務所**

代表社員　公認会計士・税理士　櫻井　欣吾(39期)
代表社員　公認会計士・税理士　田村　靖
税理士　月崎　匡人
公認会計士試験合格者　植本　雅樹

〒182-0034　東京都調布市下石原3−65−33
TEL　042−486−0213
FAX　042−487−2968
e-mail　info@sakurai-kaikei.info

お気軽にご相談ください
☆ 会社の設立から決算・申告等
法人に関する各種税務相談
☆ 所得税の確定申告等
個人に関する各種税務相談
☆ 相続税・贈与税のご相談
☆ 経営計画・経営分析等の経営相談

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

令和元年度　都立一商同窓会　収支予算

(平成31年4月1日～令和元年3月31日)

(単位：円)

収入の部	予算額
先払い年会費	2,200,000
年会費(通常)	1,200,000
賛助会費	1,800,000
総会会費他	60,000
事務所使用料	250,000
事務受託料	30,000
広告料収入	312,000
受取利息	0
雑収入	3,000
前年繰越金繰入	2,000,000
収入合計	7,855,000

支出の部	予算額
会報製作費	1,000,000
会報発送費	600,000
総会開催案内葉書	643,260
総会費	30,000
親睦費・諸行事	150,000
諸行事協賛金	0
慶弔費	20,000
家賃	1,836,000
水道光熱費	130,000
事務費	1,000,000
交通費	80,000
会議費	80,000
通信費	190,000
消耗品費	700,000
振込手数料	60,000
雑費	150,000
学校支援費計	800,000
(生徒募集費支援)	
(就職対策費支援)	
(部活動奨励費)	
(資格取得奨励費)	
支出合計	7,469,260
単年度収支	385,740
次年度繰越	

都立一商創立100周年記念事業 収支報告

●**収支計算書**(平成26年4月1日～平成31年2月28日)

(単位：円)

収入の部	
100周年募金収入	19,832,452
PTA寄付金	2,500,000
90周年残金	1,982,648
祝賀会参加費	2,035,000
祝賀会御祝金	152,000
記念誌売上	129,600
広告掲載料	528,000
その他の収入	16,597
収入合計	27,176,297

支出の部	
記念誌等印刷代	5,768,642
式典経費	1,486,458
祝賀会経費	9,108,044
記念贈答費	2,308,074
事務委託費(入金管理業務等)	854,172
支払手数料	199,144
通信費	707,095
会議費	83,668
交通費	189,950
消耗品費	40,381
その他の支出	358,286
支出合計	21,103,914
差引：募金残高	6,072,383

上記の残高については、東京都立第一商業高等学校同窓会に移管しております。

監査報告書

監査の結果、東京都立第一商業高等学校創立100周年記念募金会の収支計算書(平成26年4月1日～平成31年2月28日)は適正に作成されているものと認めます。

令和元年5月21日

東京都立第一商業高等学校同窓会

監事　山口善久 ㊞

監事　粕谷幸男 ㊞

監事　飯塚　昇 ㊞

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。

● 都立一商同窓会 http://www.isshou.jp/ 検索

一般財団法人 一商奨学会

●貸借対照表

（2019年3月31日現在）　（単位：円）

科　目	金　額
Ⅰ　資産の部	
1　流動資産	
普通預金	3,359,125
流動資産合計	3,359,125
2　固定資産	
定期預金	3,000,000
国　　債	139,618,784
定期預金	7,700,000
振替貯金	1,338,040
固定資産合計	151,656,824
資　産　合　計	155,015,949
Ⅱ　負債の部	
1　流動負債	
未 払 金	194,100
流動負債合計	194,100
負　債　合　計	194,100
Ⅲ　正味財産の部	
指定正味財産	151,656,824
一般正味財産	3,165,025
正味財産合計	154,821,849
負債及び正味財産合計	155,015,949

右記の収支報告書（正味財産増減計算書）は、都立一商奨学会（平成30年４月１日～同年10月31日）およびその全事業を継承した一般財団法人一商奨学会（平成30年11月１日～同31年３月31日）を合算したものです。

●正味財産増減計算書（含む都立一商奨学会）

（2018年4月1日～2019年3月31日）　（単位：円）

科　目	金　額
Ⅰ　一般正味財産増減の部	
特定資産受取利息	373
特定資産受取利息振替額	2,371,180
受入寄付金振替額	2,319,960
受取利息	1,035
経常収益計	4,692,548
事 業 費	
一般奨学金	2,160,000
留学奨学金	3,412,090
支払手数料	56,316
通 信 費	3,689
賃 借 料	118,750
その他の経費	203,698
管 理 費	
賃 借 料	6,250
その他の経費	41,773
経常費用計	6,002,566
当期一般正味財産増減額	△1,310,018
一般正味財産期首残高	4,475,043
一般正味財産期末残高	3,165,025
Ⅱ　指定正味財産増減の部	
受入寄付金	1,358,000
特定資産受取利息	2,395,006
一般正味財産への振替額	4,691,140
当期指定正味財産増減額	△938,134
指定正味財産期首残高※	152,594,958
指定正味財産期末残高	151,656,824
Ⅲ　正味財産期末残高	154,821,849

※一般財団法人設立時の設立者財産拠出額300万円を加算している。

一商同窓会会報　企業広告のお願い

サイズ：名刺広告 左右30mm×天地 56mm ￥ 3,000
モノクロ（1／8）左右 88mm×天地 56mm ￥10,000
（1／4）左右180mm×天地 56mm ￥18,000
（1／2）左右180mm×天地120mm ￥35,000
（1／1）左右180mm×天地254mm ￥60,000
原　稿：完全原稿でお願いします。
送り先：同窓会事務局
〒150-0036　東京都渋谷区南平台町2-6
電話：03－6455－3731　南平台ヒルス501号
Fax：03－6455－3723　E-mail：info@isshou.jp
お支払：後日請求書を送らせていただきます。

平成16年秋 黄綬褒章受章
首都大学東京大学院 講師

企業の夢ある未来づくりに参加する
トータル ブランド プロデューサー
✦国内外の発明、ノウハウ、デザイン、商標、著作権✦
浅野国際特許事務所
所長弁理士 浅野 勝美（45期）
〒107-0052 東京都港区赤坂 7-6-41-204
TEL：03-3585-0120（代表）　FAX：03-3585-0240
E-mail：info@asano-pat.com
URL：https://the.asano-pat.com

令和元年度　事業計画日程

期　日	行事名	開催場所、補足事項
平成31年4月9日㈫	入学式	都立一商
4月12日㈮	東京校歌祭総会	小山台会館
令和元年5月18日㈯	PTA歓迎会	都立一商
5月21日㈫	同窓会会計監査	同窓会事務所
6月3日(月)	一商開校記念日	
6月15日㈯	校歌祭実行委員会	都立西高
6月22日㈯	常任委員会	都立一商
7月20日㈯	総会、臨時常任委員会	都立一商
8月上旬	会報55号発送	
8月10日㈯～18日㈰	夏期休暇（事務所）	
9月28日㈯・29日㈰	一商祭 (一商歴史展示＆一商同窓会芸術展(予定))	観覧可能日は9月29日㈰だけです
10月19日㈯	第7回ぶらりウォーキング	小石川他
10月27日㈰	東京校歌祭	杉並公会堂
令和２年1月中旬	初会	同窓会事務所
2月中旬	同窓会・新年会(2/中)	南国酒家原宿店
3月3日㈫	卒業式	都立一商
3月28日㈯	第8回ぶらりウォーキング	神宮外苑他

一商同窓会　令和元年度役員

役　職	氏　名	卒業期
会長	浅　野　勝　美	45
副会長	岩　佐　芳　一	45
副会長・親睦委員長	山　﨑　松　夫	46
常任理事・広報委員長	秦　　和　夫	37
常任理事・広報副委員長	大　橋　佳　夫	35
常任理事・委員長(校歌祭実行)	山　本　　剛	41
常任理事・親睦副委員長	太　田　守　洋	47
理事	櫻　井　欣　吾	39

役　職	氏　名	卒業期
理事	井　上　七　郎	39
理事	芥　川　英　子	41
理事	市　毛　桂　子	41
理事	高　戸　利　子	41
理事	鵜　沢　正　二	45
事務局長	福　崎　達　哉	41
監事	粕　谷　幸　男	45
監事	飯　塚　　昇	47

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

平成30年度賛助会費および年会費報告

平成31年
３月末日現在

一商同窓会の運営は皆さんから支払っていただいている年会費（定額2,400円）、賛助会費（随意）及び先払い年会費（新規同窓生一律12,000円）によって成り立っています。

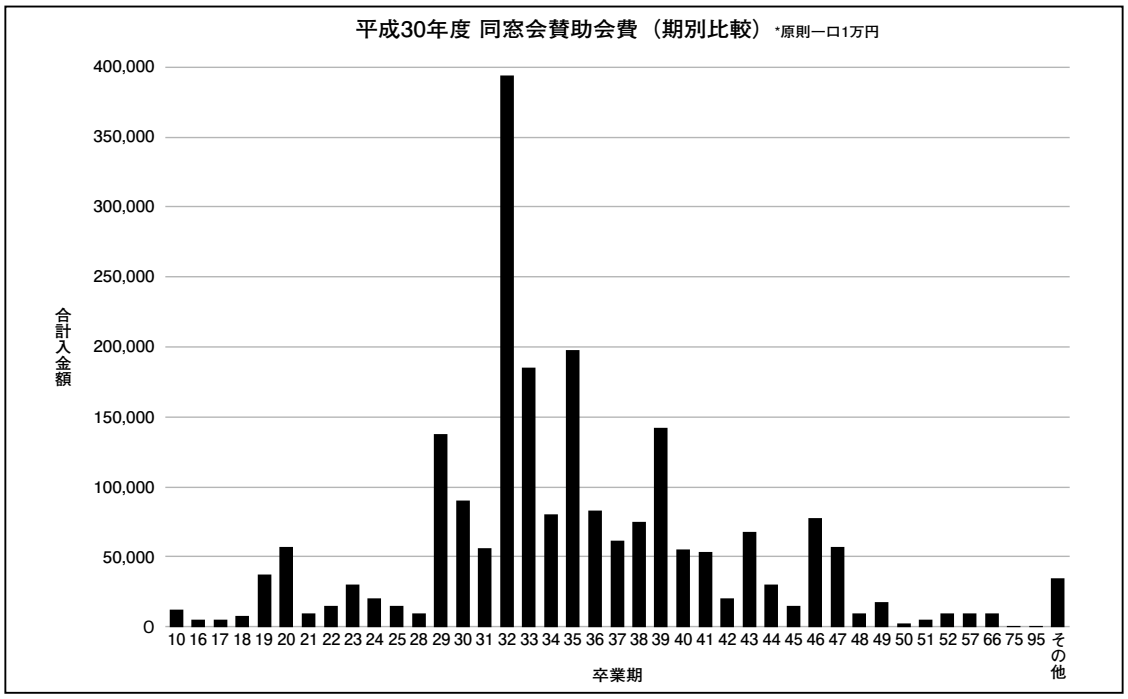
本年度は年会費946,300円、賛助会費2,210,544円、先払い年会費2,160,000円、合計5,316,844円（昨年度5,094,200円）のご協力を頂くことが出来ましたことをご報告させていただきます。

母校創立100周年募金もお願いしている時に誠に有り難く感謝申し上げます。

この大切な資金は有効に活用すべく役員一同努力いたす所存でございます。

平成30年度　年会費納入状況

卒業期	合計金額	卒業期	合計金額
12	4,800	39	64,800
15	2,400	40	36,000
16	2,400	41	38,400
17	2,400	42	16,800
18	7,200	43	31,200
19	4,800	44	28,800
20	4,800	45	9,600
21	7,200	46	33,600
22	12,000	47	21,600
23	16,800	48	4,800
24	7,200	49	7,200
25	21,600	50	2,400
27	7,200	51	2,400
28	2,400	52	2,400
29	28,800	54	7,200
30	36,100	57	2,400
31	27,000	58	4,800
32	67,200	66	2,400
33	67,200	67	2,400
34	45,600	75	2,400
35	74,400	82	2,400
36	57,600	92	2,400
37	62,400	95	4,800
38	38,400	その他	7,200
		総計	**946,300**



●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。

●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

平成30年度　定期総会報告

日　時　平成30年7月16日(月)
総　会　11時～13時
懇親会　13時15分～15時
会　場　渋谷エクセルホテル東急6階
　　プラネッツルーム

総会

1、開会の辞
2、会長挨拶
3、校長ご挨拶
4、議長選出
5、議事

出席者数：38名

第一号議案
「平成29年度事業報告並びに収支決算報告と監査報告」承認の件
　会長から「平成29年度事業報告」、次いで山本財務委員長から「平成29年度収支決算」が報告され、その後、粕谷監事から、各財務諸表監査の結果、適正であった旨報告され、出席者全員の拍手を以って承認された。

第二号議案
「平成30年度事業計画並びに収支予算案」承認の件
　会長から「平成30年度事業計画」次いで山本財務委員長から「平成30年度収支予算案」が報告され、出席者全員の拍手を以って承認された。

第三号議案
「役員改選」承認の件
　会長から、石田前会長の逝去に伴う臨時的人事措置について、「本年2月3日の臨時正副委員長会議に於いて、定時総会まで菊池氏が会長代行として、残余期間を会長として職務を担う」ことで承認された。

その他の報告事項
①平成29年度（95期）卒業生新役員の紹介
②都立一商創立100周年記念事業収支報告について
　6月2日に開催された都立一商創立100周年記念事業が成功裡に終わったことにつき感謝表明があった。また、収支状況は別紙の通り報告があり、出席者全員の拍手を以って承認された。
③一商奨学会を公益財団に転換することについて
　福崎事務局長から、現在の「一商奨学会」を公益法人に転換させる検討を行なっている旨説明があった。
④同窓会の財務上の課題と対策を含めた今後の方針について
　福崎事務局長から、「財務上の課題と対策を含めた今後の同窓会の運営方針」について提案があった。

・ここ数年、年会費・賛助会費の収入が減少しており、単年度赤字で、危機的状況にある。
・特別会員（法人）創設、地方在住同窓生とのつながりの構築、同期会活動支援、メールマガジン発行等を通して、年会費・賛助会費の増収を図る。
・これらを推進して行く中で、試行錯誤しつつ増額対策に努力する。
※これら施策の実施に当り、正副委員長会議の了承の元で実施し、次回定期総会にて正式な承認を得ることを、出席者全員の拍手を以って承認された。

＊新任会長と退任会長の挨拶

6、閉会の辞

懇親会

1、開会の辞
2、来賓ご挨拶
　大林校長・宇津江ＰＴＡ会長
3、会長挨拶　菊池会長
4、乾杯　小林名誉会長
5、新理事紹介
6、校歌斉唱　指揮：山本副会長
7、中締め　中澤副会長

会は賑やかに、盛大に執り行われた。

令和元年度　定期総会報告

日　時　令和元年7月20日㈯
14時～16時
会　場　都立一商視聴覚室
出席者　38名

総　会

1、開会の挨拶　太田守洋
2、会長挨拶　菊池敏郎会長
3、校長挨拶　大林　誠校長
4、議長選出　菊池敏郎議長
5、議　事　司会：太田守洋

議案説明：菊池敏郎、福崎達哉、浅野勝美

第1号議案
「平成30年度事業報告並びに収支決算報告と監査報告」承認の件

福崎事務局長より事業報告が行われ、引き続き、山本財務委員長より収支報告を行った。採決をとり賛成多数で承認された。

第2号議案
「次期会長選任、役員改選、会則改正案」承認の件

菊池議長より、次期会長に浅野勝美を推薦したいと報告があり、賛成多数で承認された。

浅野新会長より、会則改正案、役員改選案の提案があり、両案ともに承認された。

第3号議案
「令和元年度事業計画並びに収支予算案」承認の件

福崎事務局長より提案があり、賛成多数で承認された。

総会報告事項

1、平成30年度（96期）卒業生新役員の紹介
2、奨学会報告

福崎事務局長より報告があり、賛成多数で承認された。

6、感謝状贈呈　小林三郎名誉会長へ贈呈

菊池前会長より小林名誉会長へ感謝状が贈呈された。

7、閉会の辞　中澤総務委員長

承認事項、新旧会長

1、議案はすべて満場一致で承認された。
2、菊池会長が関わった時代から、その前の時代とは何だったのか。添付Bの書類に答えが。

菊池会長がこの資料をもとに説明をされた。

3、浅野新会長もスピーチをされた。その中で会則改正案やご自身の基本的な考え方を述べたが、会員に的確にご理解頂く為にと書面で用意した、添付の「同窓会会長就任の挨拶」。

会員に的確にご理解いただき、実際に挨拶としてスピーチする時間の短縮をはかる為とのこと。これもスモールサイジングの一環です、との弁。

出席者　来賓（敬称略）

大林　誠（校長）
岩崎　豊（副校長）
宇津江　靖（ＰＴＡ顧問）
小関　貞柱（ＰＴＡ会長）

出席者　同窓会

佃　史彦（25）　小林　三郎（30）
飯泉善一郎（31）　菊池　敏郎（32）
澤田竹二郎（32）　梅村　光俊（32）
木島　邦彦（32）　樋口　幸雄（32）
吉田　清一（32）　宇田川一浩（33）
国岡　宏（33）　大橋　佳夫（35）
秦　和夫（37）　田島　嗣也（37）
井上　七郎（39）　櫻井　欣吾（39）
山口　善久（39）　中澤　捷雄（39）
磯部　宏次（41）　山本　剛（41）
芥川　英子（41）　高戸　利子（41）
福崎　達哉（41）　小幡　昇造（42）
國友　修（42）　根岸　秀年（44）
浅野　勝美（45）　鵜澤　正二（45）
粕谷　幸男（45）　桜井　貴子（46）
山崎　松夫（46）　飯塚　昇（47）
太田　守洋（47）　一之瀬　渉（47）

都立一商同窓会 会則改正に係る新旧対比（変更箇所：太字）

改正（令和元年7月20日改正）

第1条（名　称）
本会は、東京都立第一商業高等学校同窓会（以下本会）と称し、愛称を一商鉢山会とする。

第2条（事務所）
本会は、事務所を東京都内に置く。
2　支部は、総会の決議を得て、任意の地に置くことが**できる**。
3　事務所**の**使用に際しては、別に定める本会事務所使用規則を遵守する。

第3条（目　的）
本会は、会員相互の親睦を図り、母校の隆盛を期すことを目的とする。
2　前項の目的を達成するため次の各号に掲げる事業を行う。
①　会報の発行
②　親睦活動の推進
③　母校の教育活動への支援
④　母校の歴史資料の収集及び保存
⑤　その他必要な事業

第4条（会　員）
本会の会員は、一般会員及び特別会員とする。
2　一般会員は、東京府立第一商業学校・東京都立第一商業学校・東京都立第一商業新制高等学校・東京都立第一商業高等学校の卒業生とし、特別会員は、母校現教職員及び前教職員とする。
3　母校を中途退学した生徒で会員が推薦し理事会が承認した者は一般会員に加えることが**できる**。

第5条（役　員）
本会に次の役員を置く。
①　会　長　1名
②　副 会 長　若干名
③　常任理事　**若干名**
③　理　事　**若干名**
④　監　事　**2名以上**

第6条（役員の任期）
会長、**副会長、常任理事及び理事**並びに監事の任期は、選出が承認された定**時**総会以後翌々年の定**時**総会終了ま

現行

第1条（名　称）
本会は、東京都立第一商業高等学校同窓会（以下本会）と称し、愛称を一商鉢山会とする。

第2条（事務所）
本会は、事務所を東京都内に置く。
2　支部は、総会の決議を得て、任意の地に置くことが**出来**る。
3　事務所使用に際しては、別に定める本会事務所使用規則を遵守する**こと**。

第3条（目　的）
本会は、会員相互の親睦を図り、母校の隆盛を期すことを目的とする。
2　前項の目的を達成するため次の各号に掲げる事業を行う。
①　会報の発行
②　親睦活動の推進
③　母校の教育活動への支援
④　母校の歴史資料の収集及び保存
⑤　その他必要な事業

第4条（会　員）
本会の会員は、一般会員及び特別会員とする。
2　一般会員は、東京府立第一商業学校・東京都立第一商業学校・東京都立第一商業新制高等学校・東京都立第一商業高等学校の卒業生とし、特別会員は、母校現教職員及び前教職員とする。
3　母校を中途退学した生徒で会員が推薦し理事会が承認した者は一般会員に加えることが**出来**る。

第5条（役　員）
本会に次の役員を置く。
①　会　長　1名
②　副 会 長　若干名
③　常任理事　**卒業年度毎の学年代表として若干名**
④　理　事　**卒業年度毎のクラス代表として若干名**
⑤　監　事　**3名**
⑥　**他に名誉会長1名及び顧問並びに相談役若干名を会長が委嘱することが出来る**
⑦　**現職の校長及び副校長を特別顧問に、前職の校長を名誉顧問とすることが出来る**
2　会長及び監事は総会に於いて選出する。
3　副会長**及び**常任理事**並びに**理事は、会長が**委嘱**する。
4　常任理事は、卒業年度毎の学年代表として同期の理事と連携を図る。
5　理事は、卒業年度毎のクラス代表としてクラス員相互の連携を図る。

第6条（役員の任期）
会長**及び副会長**並びに監事の任期は、選出が承認された定**期**総会以後翌々年の定**期**総会終了までの2年間と

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
●　都立一商同窓会　http://www.isshou.jp/　検索

改正

での2年間とする。
　但し、再任を妨げない。
2　会長は、3選を上限とする。
3　補欠の役員の任期は、前任者の残任期間とする。
4　任期の満了又は辞任によって退任する役員は、後任の役員が就任するまでの間、引き続きその会務を行う。

第7条（会　長）
　会長は、本会を代表し会務を統括する。
2　会長は副会長、常任理事及び理事を選任又は解任し、必要に応じて、事務員を採用又は解雇することができる。
3　会長は、委員会を設置することができる。
4　会長は、一般会員の中より名誉会長、最高顧問、顧問又は相談役を委嘱することができる。また現職の校長及び副校長を特別顧問に、前職の校長を名誉顧問とすることができる。

第8条（副会長）
　副会長は、会長を補佐して会務を執行し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、会長代行としてその会務を執行する。

現行

する。
　但し、再任を妨げない。
2　会長は、3選を上限とする。
3　補欠の役員の任期は、前任者の残任期間とする。
4　任期の満了または辞任によって退任する役員は、後任の役員が就任するまでの間、引き続きその会務を行う。
5　常任理事、理事は任期を定めず、任期の途中で辞任する時は、必ず代わりの者を決めて申し出るものとする。
6　相談役、顧問は任期を定めず、辞任を以て任期満了とする。

第7条（会　長）
　会長は、本会を代表し会務を統括する他、各号に掲げる会務を執行する。
①　会則もしくは常任理事会の決議により、本会の会務として定められた事項
②　必要に応じて、事務員を採用または解雇することが出来る。
2　副会長が担当する委員会を決定すること。
3　会長に事故ある時の会務を代理する順位を決めておくこと。
4　会長は、定期総会に於いて、前年度に於ける会務の執行に関する報告をしなければならない。

第8条（副会長）
　副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その会務を代理し会長が欠けたときは、その会務を執行する。

改正

務を執行する。
2　前項の場合、副会長は、会長があらかじめ定める順位に従い会長代行として会務を執行する。

第9条（常任理事、理　事）（新設）
　常任理事及び理事は副会長の会務執行を補助する。

第10条（監　事）
　監事は、本会の会務の執行及び財産の状況を監査しその結果を総会に報告しなければならない。
2　監事は、理事会等に出席して意見を述べることができる。

第11条（名誉会長・顧問・相談役等）
　第7条第4項の規定による名誉会長、最高顧問、顧問及び相談役は、重要事項について会長の諮問を受け答申する。

第12条（総　会）
　総会は、本会の最高意思決定機関とし、定時総会及び臨時総会とする。
2　定時総会は、毎年1回会長が招集する。新会計年度開始以後原則として4か月以内に行う。
3　臨時総会は、会長が必要と認める場合に招集する。
4　総会の議長は、会長が務める。
5　総会は次に定める事項を決議する。
①　会長及び監事の選任
②　収支決算、事業報告、収支予算

現行

2　会務を代理または執行するときは、あらかじめ定められた順位に従うものとする。
3　別に定める会務執行委員会委員長を兼務する。

第9条（監　事）
　監事は、本会の会務の執行及び財産の状況を監査しその結果を総会に報告しなければならない。
2　監事は、常任理事会及び会務執行委員会に出席して意見を述べることが出来る。

第10条（名誉会長・顧問・相談役）
　名誉会長及び顧問並びに相談役は、重要事項について会長の諮問を受け答申するものとする。

第11条（総　会）
　総会は、本会の最高意思決定機関とし、定期総会及び臨時総会とする。
2　会長は、定期総会を、毎年1回新会計年度開始以後原則として3か月以内に招集しなければならない。
3　会長は、必要と認める場合には、いつでも臨時総会を招集することが出来る。
4　総会の議長は、会長が務める。
5　各号に定める事項については、総会の決議事項とする。

改正

案及び事業計画案の承認
③　会則の改正
④　その他本会の重要事項

6　総会の議事は、出席会員の過半数により決し、可否同数の場合には、議長の決するところによる。
　但し、会則の改正に関する議事は出席会員の3分の2以上により決する。

第13条（正副会長会）（新設）
会長及び副会長にて正副会長会を構成し、会則又は総会の決議により定められた事項及び会長が委嘱する事項を執行する。
2　正副会長は、総会又は理事会に諮る案件、その他会長が委嘱する事項について審議する。前条第6項の規定は、決議を要する場合に準用する。
3　会長が指名した副会長は、会長の指示がある場合、副会長会議を招集し、審議結果を会長に報告し、会長の承認を得なければならない。

第14条（理事会）
理事会は、会長、副会長、常任理事及び理事にて構成する。
2　前条第3項の規定は、前項の規定による会議に準用する。

第15条（幹事）（新設）
幹事は、卒業年度毎のクラス代表として同窓会とクラス員相互の連絡を十分に取るため、クラス代表の中から、互選により選出し、会務の執行に協力する。
2　幹事は任期を定めず、任期の途中で辞任するときは、必ず代わりの者を決めて会長に書面にて申し出るものとする。

第16条（事務局）
本会の会務を円滑に推進するため事務局を置く。
2　事務局に会長が指名する事務局長を置く。
3　事務局は、会の運営に関わる業務、議事録の作成及び会計・庶務等の事務会務を主管するとともに必要に応じて各会議の事務を補完・支援する。

第17条（委員会）（新設）
委員会は、会務の執行を推進するため設置される。
2　委員会の委員長は常任理事の中から会長が委嘱する。委員長は副会長の指示の下に担当する会務を行う。
3　委員会の副委員長及び委員は、一般会員の中から委員長が推薦し副会長が委嘱する。
4　会務を執行するため必要がある場合、合同正副委員長会議を開催することができる。この場合、会長又は会長が指名する副会長が議長となる。
5　委員長及び副委員長の任期は、2年とし再任を妨げない。

現行

①　会長及び監事の選任
②　収支決算と事業報告及び収支予算案と事業計画案
③　会則の改正
④　その他本会の重要事項

6　理事及び常任理事選任の報告
7　総会の議事は、出席会員の過半数で決し、可否同数の場合には、議長の決するところによる。
　但し、会則の改正に関する議事は出席会員の3分の2以上で決する。

第12条（常任理事会）
常任理事会は、会長及び副会長並びに常任理事で構成する。
2　常任理事会は、総会が招集される前に会長から報告を受けた重要事項について審議する。
3　会長は、必要に応じていつでも常任理事会を招集し、その議長となる。

第13条（理事会）
理事会は、会長及び副会長並びに理事で構成する。
2　理事は、卒業年度毎のクラス代表として同窓会とクラス員相互の連絡を十分に取るものとする。
3　会長は、必要に応じていつでも理事会を招集し、その議長となる。

第14条（事務局）
本会の会務を円滑に推進するため事務局を置く。
2　事務局には、事務局長1名及び事務局次長を置く。
3　事務局長及び事務局次長は、それぞれ会長が指名し委嘱する。
4　事務局は、会の運営に関わる業務、議事録の作成及び事務会務（会計・庶務等）を主管するとともに必要に応じて各会議の事務を補完・支援する。

第15条（会務執行委員会）
会務を推進するため、次に掲げる委員会を置く。
①　総務委員会
イ　会則改正の原案作成
ロ　各委員会に対する支援
ハ　会員名簿の管理
②　財務委員会
イ　収支予算案作成及び収支決算報告
ロ　年会費及び賛助会費等の収納並びに保有財産運用の企画立案
③　広報委員会
イ　会報及びホームページの編集及び作成
ロ　会報の発送
④　親睦委員会
同窓生の親睦を図る事業の企画立案及び執行
⑤　歴史資料委員会
母校の歴史資料の収集及び保存
⑥　記念誌編集委員会
母校が発行する周年記念誌発行に対する協力
⑦　企画委員会
上記各号委員会に属さない会務

改正

6　会長は、必要に応じて委員会の新設及び統廃合を行うことが**できる**。

第18条（会　計）

本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

2　本会の経費は、別に定める会費その他から支弁する。

3　**本会は第7条第2項の規定による事務員の報酬を支払うことができる。第13条第1項、同条第3項及び会長が指定する各会議に要する交通費、その他会長が認める実費経費は、本会が支弁する。但、会長は正副会長会の議を経て本条による支弁経費の額の上限を設定することができる。**

4　年会費及び賛助会費並びに寄付金以外の収入は賛助会費に繰り入れるものとする。

5　本会の会計事務は、**会長が指名した副会長**が統括し事務員が補佐する。

第19条（会費その他）

本会の会費は、以下の各号に定める。

①　年会費　　2，400円

②　先払い年会費　12，000円

2　新卒会員が支払う先払い年会費は、同窓会年会費半額の10年分の12，000円とし、同窓会入会同意書を入手した後学校積立金より徴収する。

3　賛助会費

会員から賛助会費として指定された受入れ分及び特に指定がなく**第1項**の年会費以外の年度受け入れ分は賛助会費の収入とし、広く会員よりの納入を奨励する。

4　寄付金

本会は、会員及びその他の者からの寄付金を受け取ることが**できる**。

第20条（会則の改正）

この会則の改正は、**第12条第6項**に従い総会に**おいて**改正することが**できる**。

附　則

(1)　平成11年10月22日改正の会則は、平成11年10月22日から効力を発する。

(2)　平成13年6月19日改正の会則は、平成13年6月19日から効力を発する。

(3)　平成24年6月2日改正の会則は、平成24年6月2日から効力を発する。

(4)　平成25年6月23日改正の会則は、平成25年6月23日から効力を発する。

(5)　旧会則第14条第1項**第**2号（終身会費5，000円は平成27年3月の卒業生を以てこれを廃止する）は、これを削除する。

(6)　平成28年6月25日改正の会則は、平成28年6月25日から効力を発する。

(7)　令和元年7月20日改正の会則は、令和元年7月20日から効力を発する。

現行

に関する企画立案及びその執行

2　各委員会の委員長は会長の委嘱により副会長が担当し、副委員長及び委員は、常任理事、理事を中心に同窓生の中から委員長が推薦し会長が委嘱する。

3　各委員会が連携し会務を執行するため、合同正副委員長会議を任期中年度毎に年2回、また臨時正副委員長会議を必要に応じて会長又は委員長が招集し、会長又は委員長が議長となる。

4　**各委員**の任期は、2年とし再任を妨げない。

5　会長は、必要に応じて委員会の新設及び統廃合を行うことが**出来る**。

第16条（会　計）

本会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

2　本会の経費は、別に定める会費その他から支弁する。

3　**第7条に定める**事務員の報酬を支払うことができる。

4　年会費及び賛助会費並びに寄付金以外の収入は賛助会費に繰り入れるものとする。

5　本会の会計事務は、**会長**が統括し事務員が補佐する。

第17条（会費その他）

本会の会費は、以下の各号に定める。

①　年会費　　2，400円

②　先払い年会費　12，000円

改正

2　新卒会員が支払う先払い年会費は、同窓会年会費半額の10年分の12，000円とし、同窓会入会同意書を入手した後学校積立金より徴収する。

3　賛助会費

会員から賛助会費として指定された受入れ分及び特に指定がなく**1．項**の年会費以外の年度受け入れ分は賛助会費の収入とし、広く会員よりの納入を奨励する。

4　寄付金

会員及びその他の者からの寄付金**も**受け取ることが**出来**る。

第18条（会則の改正）

この会則の改正は、**第11条7項**に従い総会に**於いて**改正することが**出来**る。

附　則

(1)　平成11年10月22日改正の会則は、平成11年10月22日から効力を発する。

(2)　平成13年6月19日改正の会則は、平成13年6月19日から効力を発する。

(3)　平成24年6月2日改正の会則は、平成24年6月2日から効力を発する。

(4)　平成25年6月23日改正の会則は、平成25年6月23日から効力を発する。

(5)　旧会則第14条第1項2号（終身会費5，000円は平成27年3月の卒業生を以てこれを廃止する）は、これを削除する。

(6)　平成28年6月25日改正の会則は、平成28年6月25日から効力を発する。

世界の民俗芸術

TolePainting® のパイオニア
トールペインティング

日本に初めて導入し、全国的に定着させた。
JDPA(日本デコラティブペインティング協会)
設立発起人。平成元年

元々はヨーロッパの伝統文化

アッセンデルフト・・・・・・・・・・・・・オランダ
ヒンデローペン・・・・・・・・・・・・・・・オランダ
バウエルンマーレライ・・・・・・・・・ドイツ
パンチュールペイザンヌ・・・・・・・スイス
パンチュールスールボア・・・・・・・フランス
ローズマリング・・・・・・・・・・・・・・・ノルウェー
ジョストボ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ロシア
トールペインティング・・・・・・・・・アメリカ

CRAFT ART Soleil GINZA GALLERY BOUTIQUE ACADEMY

世界の全ての技術が習得できる教室
銀座ソレイユ フォークアート アカデミー

作品発表会
各教室の講師と生徒の発表会と、創作コンテストを隔年毎に実施。

カルチャースクールと会員制の通信販売を行っています。会員になると割引価格で商品をお買いになれます。情報満載の会員誌を年数回お送りいたします。東京銀座と名古屋に店舗・教室を、横浜に商品センターを置き、約3,300品目以上のアイテムを取り揃えて皆様にご奉仕しています。

株式会社サン-ケイ(創立1979年)
会長　菊池敏郎(32期)
相談役　菊池奈々子(34期)
中央区銀座1-6-2 銀座Aビル2F
(さくら通り×ガス燈通り)

お問い合わせ
本店　TEL 03-6263-6041　SHOP
03-3561-6001(代表)
名古屋店　TEL 052-744-0451
FAX 052-744-0452
受注センター　TEL 045-815-1751
大阪・福岡は代理店紹介
http://www.sun-k.co.jp

最新セミナー情報やネットショップなど銀座ソレイユ ホームページであなたの「欲しい」が見つかります。　銀座ソレイユ　検索

編集室から

○令和元年7月20日に浅野勝美新会長が就任され一商同窓会の新体制がスタートしました。菊池敏郎前会長は今総会をもって退任されました。平成の同窓会の基礎を築いてくださって、ご苦労様でした。その功績に感謝いたします。ありがとうございました。

○人物訪問は、今回は税理士法人昴星の岩田克夫さんです。一商卒業生の歩んできた道を熱く語っていただきました。

○一商奨学会支援による在校生の海外研修がはじまりました。報告に見える元気な感性あふれる様子はうれしいですね。

○「旅立ちの日に」、卒業式の歌として今や定番のこの作詞は一商副校長の岩崎豊先生の恩師小嶋登先生とのこと、当時英語担当の小嶋先生のお陰で英語が好きになったと話されて。道理で海外研修生の面倒見がいいんですね。

○同窓会総会で来賓の宇津木ＰＴＡ顧問からもフェイスブックによる「人脈作り」に奨学会発展のための企業連携スキームを、との提案がなされていました。

○31期の飯泉善一郎さんがＮＨＫ全国俳句大会での特選を受賞されました。長年の努力が花咲いたことに頭が下がります。飯泉さんは同窓会の鉢山俳句会も主宰され絵画等多彩な活動をしておられます。会報も卒業生の文化・文芸の活動を広く見つめていきます。

○われわれ卒業生も生き生き楽しもうと、令和オリンピックの年のはじめに、新しい企画「新年会」が始動します。同期会なども同じ円卓で囲むとか、他に事務局からのサービスもあります。詳しくは案内ページをどうぞ。

○「東京校歌祭」は従来通りですが、「一商祭」の同窓会コーナーは参加型を取入れる予定ですので注目です。

○お楽しみいただいている「ぶらりウォーキング」は一時中断していましたが、満を持して復活です。ぶらりと行きましょう。

○一商の歩みの中でも特筆される一つは、昭和前半の一商文庫「図書館本館」です。この記録は福崎達哉（41期）さんのお世話になりました。ご一読ください。

編集委員　岩佐　芳一（45期）
大橋　佳夫（35期）
秦　和夫（37期）

年会費、賛助会費の納入のお願い

一商同窓会の活動は皆さまの年会費と賛助会費で運営されております。
同封の払込用紙にて郵便局を利用してお振込みを是非お願いします。
・年会費：２，４００円
・賛助会費：随意の金額
かつては、１万円が基準でしたが、随意の金額で結構です。年会費と同時に納入いただくと、簡単な手続きになります。
＊払込用紙には、①金額　②住所　③お名前　④卒業期　⑤電話番号の他、⑥会員番号（宛名ラベル右下に記載してある８ケタの英数字）を忘れずご記入ください。
また、“ひとことメッセージをどうぞ”のメモ欄もあるので、連絡、お問い合わせなどにご利用いただけます。

石のことならお任せください
東京都公園協会　石材特約店
(有)大成石材工業
代表取締役　太田守洋（47期）
本　社　〒175-0083　東京都板橋区徳丸6-44-7
TEL 03-5945-3401 FAX 03-5945-3403
営業所　〒359-0027　埼玉県所沢市松郷234
TEL 04-2944-4808 FAX 04-2945-7190
E-mail：info@taisei-sekizai.co.jp
http//taisei-sekizai.co.jp/

母校で学んだこと
先生、先輩、友人との出会いに感謝！
公認会計士　飯塚　昇
第47期生（昭和45年3月卒業）
〒169-0074　新宿区北新宿4-19-15　正和ハイツ

同窓会イベント案内

今年度のイベントのご案内です。
みなさま、ふるってご参加くださいますようお願い申し上げます。

行事項目	日　時	会　場
第72回一商祭	９月29日(日)９時～15時	都立第一商業高等学校
第7回ぶらりウォーキング	10月19日(土)10時集合 「都営地下鉄三田線白山駅」	小石川周辺
第27回東京校歌祭	10月27日(日)14時集合	杉並公会堂
新　年　会	2020年２月８日(土)13時	南国酒家 原宿店
第8回ぶらりウォーキング	2020年３月28日(土)10時 「地下鉄銀座線外苑前駅改札口」	神宮外苑、新宿御苑

詳しいご案内は、本文をご覧ください。
また、ご参加を希望なさる場合は、
挟み込みの申込書を、同窓会事務所宛ファックスください。

はちやま第55号●令和元年８月７日発行
編集／都立一商同窓会 広報委員会　発行者／都立一商同窓会 会長　浅野勝美
〒150-0036 東京都渋谷区南平台町2-6 南平台ヒルス501号　TEL 03-6455-3731　FAX 03-6455-3723
Email info@isshou.jp　ホームページ http://www.isshou.jp

●一商同窓会の活動は皆様の年会費と賛助会費で運営されております。
● 都立一商同窓会 http://www.isshou.jp/ 検索